

令和5年度 岡崎公園及び村積山自然公園(奥殿陣屋)
事業報告書

公の施設名称	岡崎公園
施設の設置目的、役割	歴史的施設等の保護と市民の観察・観賞のための施設
施設の所在地	岡崎市康生町561-1
施設規模	敷地面積:10.14ha 施設: (巽閣、葵松庵、城南亭、岡崎城二の丸能楽堂、岡崎城、三河武士のやかた家康館、岡崎公園駐車場、その他施設) ※その他(売店のうち観光みやげ店、巽閣お休み処)管理
公の施設名称	村積山自然公園(奥殿陣屋)
施設の設置目的、役割	市民の休息及び鑑賞の場所の提供と歴史施設との観察のための施設
施設の所在地	岡崎市奥殿町雑谷下十番地
施設規模	敷地面積:2.4ha 施設: (案内所、書院、金鳳亭、資料展示室、花火資料室、屋外便所、蓬莱の庭、花ぞの苑、駐車場、倉庫、その他施設) ※その他(陣屋の茶屋のうち売店、飲食スペース)管理
指定管理者	名 称 : 一般社団法人岡崎パブリックサービス 所在地 : 岡崎市朝日町3丁目17番地 代表者 : 代表理事 天野 徳夫
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日

目次

1 岡崎公園業務	- 4 -
(1) 事業の実施状況	- 4 -
1) 協力事業	- 4 -
2) 提案事業	- 4 -
3) 自主事業	- 11 -
(2) 施設の利用状況	- 20 -
1) 利用状況	- 20 -
2) 利用状況に対する自己評価	- 21 -
(3) 収支状況	- 21 -
1) 収支状況	- 21 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 21 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)	- 22 -
1) 実施概要	- 22 -
2) アンケート結果概要	- 22 -
3) 利用者アンケートに対する自己評価	- 23 -
(5) その他の自己評価	- 24 -
1) 利用者へのサービスに対する自己評価	- 24 -
2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価	- 24 -
3) 苦情対応等に対する自己評価	- 24 -
2 岡崎城・家康館業務	- 25 -
(1) 事業の実施状況	- 25 -
1) 提案事業等	- 25 -
2) 自主事業	- 29 -
(2) 施設の利用状況	- 30 -
1) 利用状況	- 30 -
2) 利用状況に対する自己評価	- 30 -
(3) 収支状況	- 31 -
1) 収支状況	- 31 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 32 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)	- 32 -
1) 岡崎城	- 32 -
2) 家康館	- 35 -
(5) その他の自己評価	- 38 -
1) 利用者へのサービスに対する自己評価	- 38 -
2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価(アンケート以外)	- 38 -
3) 苦情(要望)対応に対する自己評価	- 39 -
3 観光誘客業務	- 40 -
(1) 事業の実施状況	- 40 -
1) 提案事業等	- 40 -
(2) 営業活動	- 52 -
1) 営業活動	- 52 -
(3) 収支状況	- 54 -
1) 収支状況	- 54 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 55 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)	- 55 -
1) 武将隊認知度アンケート	- 55 -
(5) その他の自己評価	- 55 -

1)	利用者へのサービスに対する自己評価	- 55 -
2)	利用者のニーズの把握に対する自己評価.....	- 56 -
3)	苦情対応に対する自己評価.....	- 56 -
4	奥殿陣屋業務.....	- 57 -
(1)	事業の実施状況	- 57 -
1)	提案事業等.....	- 57 -
2)	自主事業.....	- 59 -
3)	その他	- 63 -
(2)	施設の利用状況	- 63 -
1)	利用状況.....	- 63 -
2)	利用状況に対する自己評価.....	- 63 -
(3)	収支状況	- 63 -
1)	収支状況.....	- 63 -
2)	収支に対する自己評価.....	- 63 -
(4)	市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)	- 64 -
1)	実施概要.....	- 64 -
2)	アンケート結果概要.....	- 64 -
3)	利用者アンケートに対する自己評価.....	- 66 -
(5)	その他の自己評価.....	- 66 -
1)	利用者へのサービスに対する自己評価	- 66 -
2)	利用者のニーズ把握に対する自己評価.....	- 66 -
3)	苦情対応等に対する自己評価.....	- 67 -

1 岡崎公園業務

(1) 事業の実施状況

1) 協力事業

事業名	第25回岡崎公園文化祭		
開催日時	9月16日(土) 音楽と踊りのコラボレーション:13時~15時 三河万歳:15時~16時 「武将を探せ!」デジタルスタンプラリー:10時~15時 昔あそびの紹介と体験:10時~15時 「岡崎公園を詠む」俳句作品展:10時~15時 秋の抹茶体験会:10時~15時 特産品 ぶどう販売:10時30分~	参加者数	音楽と踊りのコラボレーション:のべ214人 三河万歳:107人 「武将を探せ!」デジタルスタンプラリー:72人 昔あそびの紹介と体験:約100人 「岡崎公園を詠む」俳句作品展:25人 秋の抹茶体験会:36人 特産品 ぶどう販売:40箱(完売)
概要	岡崎公園の施設全体を使ったイベントを行い、本公園の知名度向上と市民交流を図る。		
自己評価	《参加者の声》 ・展示やスタンプラリーが楽しめるように工夫されていた。 ・葵松庵に入ったことがなかったため入れてよかった。 ・QRコードをうまく読み込めなかった。		
	《自己評価》 大河ドラマ館に訪れた多くのお客様にもイベントに参加していただき、それぞれの催しは盛況となりました。また、今年度初めて行った三河万歳やデジタルスタンプラリーについても事前の準備や告知をしっかりと行うことができました。 今後の課題として、デジタルスタンプラリー看板のQRコードが読み取りにくいという問題があったことから、この解決策を探していきます。また、記念にスタンプラリー台紙が欲しいと希望される参加者もおられましたが台紙枚数が限られていたことでお渡しすることができなかったため、今後の実施方策を検討していきます。ぶどうの販売では初回の仕入れ分が販売開始早々で売り切れたことから来年度はあらかじめ仕入れ数を増やすなど対策を行います。その他についても参加者のニーズを把握しながら改善を行い、より楽しめるイベントになるように努めます。		

2) 提案事業

奥殿陣屋との連携事業	事業名	奥殿陣屋との相互割引
	開催期間	通年
	概要	お互いの施設に訪れた利用者が施設間を回遊しやすくなる仕組みを構築し、利用者の利便性を向上することで利用促進を図る。
	自己評価	「どうする家康」の関係で大河ドラマ館開館期間中に三河武士のやかた家康館が休館となったため家康館では実施しませんでした。岡崎城と城南亭で実施しましたが、奥殿陣屋は大河ドラマ関係の催しがなく、岡崎公園を結びつける要素が少なかったため今年度の展開は厳しい状況でした。来年度は2つの施設の魅力を存分に感じていただけるよう工夫を重ねていきます。
	事業名	城南亭立礼席に玄々斎宗室紹介パネルを設置
	開催期間	通年
	概要	立礼席を考案した奥殿藩出身の茶道家、玄々斎宗室を紹介するパネルを作成し、立礼席に設置することで、岡崎出身の偉人を紹介し相互の利用向上を図る。
	自己評価	玄々斎宗室は立礼席を考案した人物として、茶道会ではその功績をたたえられています。その立礼席を見立てた城南亭では立礼席の名前に恥じないよう、お客様をもてなす

		心を大切に接客しました。また、玄々齋宗室のパネルを見た方からは、奥殿陣屋に興味を持ち奥殿陣屋の場所を聞いて来られる方も多く、見どころの花や書院でのお抹茶の提供、金鳳亭のお食事の内容などをご案内することができました。		
	事業名	コスプレイベント「コスオール！ with 岡崎城」		
	開催日時	3月23日(土) 9時30分～20時30分	参加者数	150人(有料参加者)
	概要	※P.42 観光誘客業務で記載		
城南亭立礼席のサービス充実	事業名	新商品の開発		
	概要	城南亭立礼席の売り上げの向上を目指して、以下の商品を開発し販売する。 「涼花」城南亭立礼席にて初めての冷凍和菓子として解凍し提供する。		
	自己評価	《お客様の声》 ・とてもおいしいので、また食べたいです。 ・この和菓子大好きです。売っているところを教えてください。		
		《自己評価》 城南亭立礼席では、生菓子の提供のみで行っていましたが、販売元との話し合いにより、和菓子の冷凍仕入れ(提供前に解凍)を今回初めて行いました。これにより、食品ロスが格段に少なくなり、品質も落とさず提供することができました。全ての商品を冷凍扱いはできませんが、これからもSDGsへの貢献などに努めていきます。		
	事業名	「薔薇窓で彩る立礼席」及び関連事業「ローズウインドウ制作体験会」	利用施設	城南亭立礼席、桜の間・藤の間
	開催日時	「薔薇窓で彩る立礼席」 4月11日(火)～5月21日(日)10時～16時 「ローズウインドウ制作体験会」 4月21日(金)～23日(日) / 5月19日(金)～21日(日) ①10時～12時 / ②13時～15時	制作体験会 参加者数	59人
	概要	大河ドラマ「どうする家康」放送を記念して、城南亭立礼席に大河ドラマからイメージしたローズウインドウを展示。また、関連事業として、期間中6日間(1日2回計12回)制作体験会を開催した。		
	自己評価	《鑑賞者の声》 ・初めて見たけれどとても素敵でした。 ・いつもと違った演出でいいですね。 ・和のローズウインドウ初めて見ました。立礼席と合っていて素敵でした。 《参加者の声》 ・集中して気分転換になりました。楽しかったです。 ・子どもでもできるサポートが良かった。良い体験をさせていただきありがとうございました。 ・当日の飛び込み参加だったにも関わらず、快く参加させていただきありがとうございました。初めての体験でしたが、とても楽しくワクワクしながら作業させていただきました。皆さんとの撮影会も楽しかったです。ありがとうございました。		
《自己評価》 大河ドラマ放送期間中の特別なイベントとして企画しました。協力いただいたアーティスト集団 光のアートOnde～には、洋のアートであるローズウインドウに大河ドラマをモチーフにしたオリジナルデザインで制作していただくという難しい依頼に、快く協力いただき見事に形にさせていただきました。城南亭立礼席には、三つ葉葵や徳川四天王の家紋、刀や白兎などをあしらった、大河ドラマ期間の展示にふさわしいローズウインドウを約70点飾ることができました。 制作体験会には、岡崎は元より、広島、兵庫、山梨など遠方の方、当日展示を見られて参加された方など、5歳から60歳代と幅広い方にご参加いただくことができました。				
	今回の展示及び制作体験会を通して、初めて立礼席や城南亭に足を運ばれた方も多く、立礼席と城南亭の魅力を多くの方に知っていただくという当初の目的は果たせたものと考えます。			

	事業名	季節限定スイーツ販売		
	発売日	7月7日(金)～10月1日(日)営業日 毎日 10時～16時		
	概要	リピーターを増やすために、季節限定メニューとしてくずバーを提供する。		
	自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内を歩きながら食べられてよかった。 ・ひんやりして、口当たりがよく美味しいです。 ・夏に子ども連れで寄りましたが、くずバーがあつて良かったです。 <p>《自己評価》</p> <p>冷たくて口当たりもよく、歩きながら食べられて今まで城南亭立礼席で扱ったことのない種類のスイーツを提供することができました。夏季限定の冷えたスイーツを提供したことで大人から子どもまで喜んでいただきました。今後もこのような種類のメニューを増やしていきたいと考えます。</p>		
	事業名	城南亭立礼席の夜間延長営業		
	実施期間	3月22日(金)～3月31日(日)		
	概要	桜まつり期間中に平日は17時まで、金・土は18時まで延長営業する。		
	自己評価	利用者サービスの充実の1つとしてお抹茶の提供時間を延長しました。また、前年度までは、土・日のみ18時まで延長営業でしたが、金曜日と日曜日の売上を考え、今年度は、日曜日は17時までとし、金曜日と土曜日を18時まで延長営業としました。夜間に来られたお客様から「桜まつりに、遅い時間まで営業していただいて嬉しかったです」などの意見をいただきました。		
	事業名	あいち県民の日限定企画「立礼席お菓子プレゼント」		
	実施期間	11月26日(日) 10時～14時30分		
	概要	茶券購入の利用者に岡崎市業者のお菓子プレゼント(先着100名)を行なう。城南亭も無料開放(城南亭内でお茶が飲めるサービス)あり。		
	自己評価	11月27日の「あいち県民の日」に向けて11月21日から27日までを「あいちウィーク」とし、県内各地でイベントが開催されています。愛知県のイベントに協力するため限定企画として実施しました。また、愛知県の特設サイトにもイベント情報が紹介されました。城南亭の景色とお茶を楽しんでいただき、お菓子のプレゼントに利用者からの喜びの声を聞くことができました。利用者の満足度アップと有料貸館施設の紹介、愛知県のイベントに協力出来たことは今回開催した意義があり、これからも続けたいイベントと考えています。		
	事業名	K★Star Dance Show	利用施設	二の丸能楽堂
	開催日時	令和5年4月16日(日)	参加者数	約130人
	概要	キッズダンサーによるダンスショー		
	自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンス素晴らしくてハイレベルな集団だった。 ・みなさん、キレッキレのダンスで素晴らしかったです。 <p>《自己評価》</p> <p>イベント自体は45分と短いものでしたが、迫力のあるダンスが繰り広げられ、開催時間としてはちょうど良い長さに感じました。観客は関係者だけではなく、小さなお子さん連れの家族もおり、子どもたちもダンスを楽しんでいる様子が見受けられ、来場者全員が最後まで楽しい時間を過ごしていたことが伝わってきました。出演者の家族だけでなく、一般の来場者も多く引き付けるイベントであり、今後も継続して開催したいと考えています。</p>		
利用促進イベント	事業名	岡崎五万石のつどい	利用施設	二の丸能楽堂
	開催日時	4月1日(土) 10時30分～15時	参加者数	のべ70人
	概要	岡崎に古くから唄われる民謡「正調岡崎五万石」を唄い、伝統芸能を知っていただく機会を提供する。		
	自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能を広める取り組みを今後も実施してほしい。 		

	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能楽堂の雰囲気にあったイベントで非常に良かった ・桜まつりと一緒に楽しめて良かった。 <p>《自己評価》</p> <p>中根市長が観覧に訪れて、出演者とともにイベントを盛り上げるために、徳川家康公の陣羽織りや法被を着用して会場を盛り上げていただきました。お昼休憩の後は岡崎五万石歌唱講師指導をしている渡辺傳次郎先生による唄の歌唱講習なども行いました。伝統芸能を広める取り組みとして来場者に好評な講義であったと思います。岡崎では馴染みの深い正調岡崎五万石の唄と踊りを多くの来場者に知っていただく良い機会となりました。能楽堂でのイベントの雰囲気を実際に多くの来場者に見ていただく機会は少なく、桜まつり期間中の来場者が多い時期に開催することによって、伝統芸能を広めていく良い機会となりました。今後も継続して開催していきたいと考えております。</p>		
事業名	コントラバス演奏会	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	5月13日(土) 16時～18時30分	参加者数	のべ130人
概要	低音を響かせやすい二の丸能楽堂の構造を活かし、いつもは演奏を支えるコントラバスを主役にした演奏会を開催する。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段はオーケストラのなかの一楽器として聴くばかりでしたが、メインとして聴いて貴重な体験ができた。また音の厚みの際立ちも素晴らしかった。 ・少数で目立たないコントラバスが20人で合奏するのが良かった。 ・能楽堂の舞台での演奏が素晴らしい。 ・腰掛け用のビニールシートも用意をしていただき、心配りが良かった。 <p>《自己評価》</p> <p>開演予定時間に大雨予報が出ていたため、開演時間を早めて16時からとしました。時間変更に伴い、ホームページ、SNS、園内放送で告知をした結果、発表会を楽しみにしていたお客様の混乱もなく開催することができました。雨対策として濡れた座席に座れるようにビニールシートを配布しました。お客様の入れ替わりが頻繁にありましたが、半数以上のお客様は開演から終演まで発表会を楽しんでいただくことができました。今年度は、コントラバス以外にもチェロ、サクソ、生歌もあり、様々な音色の演奏を鑑賞できたとお客様から好評でした。生の音を大事にするために、マイクで拾う音を最小限にするように取り組みました。能楽堂の舞台特性を活かすことができるイベントとして、今後も開催していきたいと考えております。</p>		
事業名	二胡演奏会	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	5月14日(日) 13時30分～15時	参加者数	約100人
概要	巽閣二胡教室で学ぶ受講生の発表会を兼ねた二胡演奏会を開催する。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨の中並ぶのはしんどいので、今回は早めに入れていただきありがたかった。 ・二胡の音色が素敵でした。 ・WEBアンケートは後で落ち着いて回答できるので良い。 <p>《自己評価》</p> <p>開場前に雨が降っていたため、少し開場時間を早めたことにより来場者に喜んでいただきました。開演後少しずつ雨が止みましたが、座面が濡れて座ることが困難にも関わらず多くの入場者がありました。園内放送を入れたことにより、岡崎公園に訪れたツアー客を多数呼び込むことができました。</p> <p>二胡演奏会は岡崎公園の自主事業「二胡教室」の受講生による演奏会となります。出演することは受講生の目標となり、開催は岡崎公園の利用促進にも繋がるのでこれからも継続開催していきます。また、演奏会終わりに講師の模範演奏で演奏会が引き締められました。</p> <p>今回は騒音対策として、前年度よりも音量を抑えて開催しました。また、アンケートをWEBのみで実施しました。当日雨だったこともあり、開催後に落ち着いてアンケートの回答ができることは参加者に負担がなく良かったという声をいただきました。しかし、アンケ</p>		

	一トの回答数は前回より下回る結果となったため、次回は受付時にアンケートの協力をお願いを積極的に実施します。		
事業名	夏まで待てないハワイアン	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	6月4日(日) 13時～15時	参加者数	のべ100人
概要	ファイラオ・レイ・アロハによるハワイアンダンス		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハワイにいるような気分になった。 ・生演奏と綺麗な衣装が素敵。出演者の笑顔がとても良い。 ・フラのゆったりとした動きが美しい。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>ハワイ語は独特の発音で表現するため、演奏前に言葉の意味やどんな思いで作られた曲なのか紹介がありました。フラダンスを知らない観覧者にも曲や踊りのイメージがしやすい説明と演出で非常に良かったと思います。</p> <p>本番は3部構成で、第1部と第3部は手の動きで表現するフラダンス、第2部では打楽器に合わせて激しいダンスで踊るタヒチアンダンスを披露しました。全く異なるテンポのダンスと楽曲を交互にしたプログラム構成、ハワイアン音楽にカバーした日本の楽曲をフラダンスで表現するなど、観覧者が飽きることのないように工夫しました。自然災害の復興を願う歌として30年以上も親しまれている「ホーレイ」を始め、外国の伝統文化である、ハワイアン音楽と踊りを通じて、出演者と観覧者が一体となれる様なイベントになったと考えます。</p> <p>アンケートについては、客層に応じて今年度より取り組んでいるWEBアンケートと従来の紙のアンケートを用意しました。今後も状況に応じてアンケートの取り方も変え、ニーズを把握していきます。</p>		
事業名	第1回巽閣講談席(親子で講談体験会)	利用施設	巽閣
開催日時	7月2日(日) ①親子で講談体験会 12時～13時50分 ②第1回巽閣寄席: 14時～15時	参加者数	① 13人 ② 30人
概要	触れる機会の少ない講談を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講談体験では皆の前で発表するのは恥ずかしかったが楽しかった。 ・自分もいつかやってみたいと思い参加した。楽しかった。 <p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生の寄席を身近に感じる事ができた。 ・大河ネタで面白かった。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>日頃ふれることのない講談の親子体験会を岡崎公園で初めて実施しました。ボランティアガイドによる園内ガイドツアー後に、巽閣に場所を移し講談について学びました。時折、参加者に問いかけながら、プロジェクターを使った解説は、子どもたちにわかりやすく好評でした。講談〇×大喜利では子どもたちが前に並んでクイズに正解すると座布団を1枚ずつもらえる「笑点」の演出を参考にしました。座布団が高く積まれていくと会場が大いに盛り上がりました。講談体験会では「家康の伊賀越え」の一説を台本に講座で子ども達が一人ずつ演者になりきって披露してくれました。子ども達からも「また参加したい」と積極的な意見をいただくことができました。</p> <p>第1回巽閣寄席では講談体験会の台本であった「家康の伊賀越え」、落語では「竈幽霊」と、岡崎公園らしく季節感のある演目を選定しました。大河ドラマの反響により多くの来園者がいたことが要因であったと考えます。今後も伝統芸能を体験できる催しを出演者と相談しながら実施していきたいと考えています。</p>		
事業名	癒しのハワイアン	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	7月30日(日) 13時30分～14時30分	参加者数	30人

概要	夏という季節にぴったりなハワイアン音楽の生演奏とフラダンスを楽しむことができるイベントを開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・ハワイアンの生演奏素敵でした。歌声はいつ聞いても癒される声ですね。 ・夏らしさを感じられました。 ・暑いです。少し風があったら…		
	《自己評価》 ハワイアン楽器の「イプ」の演奏や、ハワイアン・アイズによる楽器の演奏に合わせて、アロハプラスタジオの受講生がフラダンスを披露しました。出演者からは日頃の練習の成果を披露できるということでイベントへの参加に意欲的であり、岡崎公園としてもこのような機会を提供することは非常に有意義であると考えます。来場者には毎年来てくださるリピーターも見受けられ、岡崎公園の夏のイベントとして定着していると考えられます。ただ、イベント当日は非常に厳しい暑さで来園者が少なく、対策としてミストシャワーの稼働を行いました。来場者の増加に大きな効果を得ることはできませんでした。真夏に行うフラダンスは季節感のあるイベントではありますが、イベントの開催季節を晩夏にする、開催時間を日の陰ってくる時間にするなどの対策を考えていきます。		
事業名	ワンコインコンサート	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	10月1日(日) 14時～15時	参加者数	75人
概要	地元演奏家によるワンコインで音楽を楽しめるコンサートを開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・初めての二胡の演奏、声色を聞きピアノもベースも心にしみました。 ・小雨降るなか、緑に囲まれたなかで聞く二胡よかったです。 ・テント下にイスが欲しい。		
	《自己評価》 当日は小雨でしたが毎年開催を楽しみにしているリピーターを中心に多くの方に入場していただくことができました。演奏の合間に出演者から二胡という楽器や演奏する曲についての解説があり、より親しみを持って演奏を楽しめたと思います。また、キーボードとベースとともに奏でる様々なジャンルの曲を入場者に届けることができました。雨対策として以前から取り組んでいる座板に敷くビニールの配布の他に、観客席の後部に雨よけのテントを設置しました。しかし、テントの下は立見席になってしまうため鑑賞者はあまりいませんでした。アンケートでテントの下にイスを設置して欲しいとの声もあったので、検討していきます。		
事業名	第2回巽閣寄席	利用施設	巽閣
開催日時	10月1日(日) 13時30分～15時	参加者数	33人
概要	触れる機会の少ない寄席を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自己評価	《来場者の声》 ・旬ネタの噺が楽しかった。 ・講談と落語両方聴けてよかった。 ・楽しい時間を過ごすことができた。次回も参加したい。		
	《自己評価》 開演直前まで積極的に宣伝や声掛けの効果もあって、前回に続き満席で開催することができました。参加したお客様のなかには7月2日(日)に開催した「もうすぐ夏休み！親子で講談体験会」に応募してくれたお子さまが寄席を聴きに来てくれました。出演者の皆様も非常に喜んでおり、モチベーションアップに繋がったと思います。演者さんの迫真のお噺に会場内は笑い声に包まれて、お客様に楽しんでいただくことができました。講談は人情噺と軍記噺で違うジャンルの演目を用意し、落語では新作の披露がありました。お客様を飽きさせることのない演出は非常に効果的であったと思います。伝統芸能に親しんでいただける企画やお客様が飽きない演出を今後も出演者と相談しながら実施していきたいと考えております。		
事業名	Kiraz Dance School ～秋のダンスまつり～	利用施設	能楽堂
開催日時	11月19日(日) 14時～16時	参加者数	のべ500人

概要	キッズダンス・ガールズ hip-hop・ベリーダンス等のダンスイベントを開催する。		
自己評価	≪来場者の声≫ ・見応えがありました。 ・子どもたちの笑顔がすてきでした。		
	≪自己評価≫ のべ500人ほどの観客が入り、今年度行なったイベントのなかで一番観客が入りました。当日のバス利用者等の園内利用者が能楽堂に訪れていただけたことや幅広い年齢層の利用者が楽しめる内容であったこと、イベント参加者家族が来園されたことが沢山の観客が見えた要因といえます。 キッズダンスは始めたての低学年のキッズから中学生くらいまでのとてもかわいらしく、ヒップホップは小学生、中学生中心で、ベリーダンスは大人の方中心の組み合わせで出演者の幅が広くダンスの種類も多数あることから様々な年齢層の観客が見えました。沢山の観客に入っていただくには、ターゲットを絞らず、幅広い年齢層が楽しんでいただける内容にすることだと今回のイベントで新たな視点を得ることができました。		
事業名	第3回巽閣寄席	利用施設	巽閣
開催日時	12月10日(日) 13時30分～15時	参加者数	19人
概要	触れる機会の少ない寄席を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自己評価	≪来場者の声≫ ・生の寄席を身近に感じる事ができた。 ・話しが面白く歴史の勉強になった。 ・演者さんの大熱弁が素晴らしかった。たくさん笑った。 ・会場の雰囲気が良い。		
	≪自己評価≫ 大河ドラマの放送内容に合わせて「大阪の陣」に関するお噺を演目に取り入れました。軍記噺は難しいイメージが持たれていますが、大河ドラマの内容とリンクさせて、どの部分と関係あるシーンなのかわかりやすい前説があって、どなたにでも楽しめる工夫をしました。来園して初めて知ったお客様も多く、開場前の呼び込みも寄席を多くの方に知っていただく機会となり非常に効果的であったと思います。 新しい取り組みとして旭堂南不二さんがお噺に出てくる三味線を弾くシーンを弾き語りしながら再現して、観客の皆様にも大変好評でした。最後は南不二さんより、今年最後の寄席のあいさつとお客様と一緒に三本締めで締め括り大いに盛り上がりました。		
事業名	第4回巽閣寄席～ひな祭り女性落語大会～	利用施設	巽閣
開催日時	3月3日(日) 13時30分～15時	参加者数	33人
概要	触れる機会の少ない寄席を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自己評価	≪来場者の声≫ ・初めて生で見て面白かった。楽しい時間を過ごす事ができた。 ・ひな祭りイベントとても楽しかった。 ・演者さんの表情が豊か、顔芸が素晴らしかった。 ・楽しくパワフル。生の民謡が聞けたのも良かった。		
	≪自己評価≫ ひな祭りとして女性だけの寄席を企画しました。平家小武さんより三味線で出囃子を演出したらどうかなど、積極的にご提案をいただきました。会場内も雛飾りを製作して設置するなど、巽閣の入口には宵まわりで使用した提灯を岡崎公園らしいデザインでリメイクして、お客様の目を引くような華やかな会場の雰囲気作りにも力を入れました。落語の合間の民謡では胡弓の演奏を演目に取り入れました。珍しい楽器の音色と演奏前のレクチャーがお客様に好評でした。アンケート結果から、来園して初めてイベントを知ったお客様が多く、新しい取り組みや、会場の雰囲気作りも非常に重要であると感じました。開演前の園内アナウンスや声掛けなどの宣伝も効果的であったと考えます。 7月に開催した親子で講談体験会に参加してくれたお子さまが今回も参加してくれていたこともあり、今後は親子体験会やイベントに合わせた企画を通じて、幅広い年齢層の方々にも伝統芸能を紹介できるような企画を考えていきます。		

3) 自主事業

大河ドラマ関連事業	事業名	フォスタンドの設置	利用施設	岡崎公園一带
	概要	園内 5 箇所のフォトスポットにフォスタンドを設置する。企画時に岡崎市まちづくり推進課からの依頼もあり事業を受託して取り組む。大河ドラマ館終了後は岡崎パブリックサービスが占有許可を取り、フォスタンドを引き続き運用する。		
	自己評価	設置から 1 年たった今も沢山の来園者が利用しています。木材を使用していることもあり、傷みが出てきているので、木材の部分に関しては補修を考えています。利用者サービスとしてこれからも引き続き設置していきたいと思ひます。		
教室事業	事業名	着物着付教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月 2 回	参加者数	66 人
	概要	日本の伝統文化の紹介と着衣した魅力に磨きをかける着物着付け教室を開催		
	自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着物を自分で着られるようになる喜びを実感しました。 ・日本の伝統文化である着物を着て岡崎公園を歩くと凛とします。 <p>《自己評価》</p> <p>丁寧な指導で人気の教室となっています。自分自身で着物を着られるようになるとより楽しさを実感し、次の課題にも積極的に挑戦しています。岡崎公園という歴史施設に合った教室事業であり、来年度も継続して開催していきます。</p>		
	事業名	太極拳教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月 2 回	参加者数	63 人
	概要	岡崎公園で景色を楽しみながらの体力づくりを開催		
	自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりと動く太極拳はスポーツが苦手な私でも十分楽しめます。 ・呼吸法をマスターしたらもっと深い境地を感じることができました。 <p>《自己評価》</p> <p>太極拳のゆっくりとした動きは老若男女問わず挑戦でき、参加者のニーズは高いため、来年度も継続して開催していきます。</p>		
	事業名	二胡教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月 2 回	参加者数	59 人
概要	中国楽器「二胡」の上達を目指す二胡教室			
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二胡の音色は心に響き演奏をしていても心地良い。 ・弦が少なくて難しいが先生の優しい指導のおかげで上達が実感できるのが楽しい。 <p>《自己評価》</p> <p>初級から上級まで受講生のニーズに合わせた教室を開催しております。特に初級者クラスにはやさしい曲から指導しているため楽しさを感じ、中級に移られる方が多くお見えになりました。従来巽閣で行っていた受講生の発表会を今年度はこの丸能楽堂で開催したところ、先生や生徒さんから「素晴らしい環境のなかで演奏できてとても楽しかった。家族にも見てもらうことができやがいに繋がります。」と言っただけの教室を開催することができました。</p>			
イベント事業	事業名	桜まつり 2023	利用施設	岡崎公園一带
	開催期間	4 月 1 日(土)～4 月 5 日(水) ライトアップ 18 時～21 時 桜のライトアップ終了日を当初予定の 4 月 9 日から前倒し、4 月 5 日をもって終了		
	概要	<p>1 夜桜照明実施</p> <p>(1) 照明等の設置</p> <p>(2) 保守管理</p> <p>2 フォトスポットの設置</p> <p>3 受け入れ環境整備</p> <p>(1) 会場内への放送</p>		

	(2) 藤棚便所の施錠 (3) 会場内の巡回 (4) 清掃		
自己評価	<p>・夜桜照明実施については、RGBライト(50W)を 52 個設置し、複数のRGBライトを照らした場所については彩りも良く好評でした。</p> <p>・保守管理については、毎日巡回点検を実施し桜の開花状況に合わせてライティングの向きを調整するなど演出の効果を図りました。</p> <p>・フオスポット(オブジェ)の設置については、ハートイルミネーション、OKAZAKI文字、持仏堂曲輪和傘、巽閣和傘、シャボン玉を実施しました。また清海堀イルミネーション、花時計イルミネーション、おかざき屋和傘及び協賛で設置した大手門の桜オブジェにライトアップを実施しました。暗い園内をライトアップすることで園内の回遊性向上に寄与できました。</p> <p>・会場内の放送については、マニュアルを作成し定期放送に努めました。また、BGMを流し桜まつりの雰囲気づくりに取り組んだことと、岡崎公園南側市道閉鎖の案内放送を適宜実施し来園者の皆様への周知に努めました。</p> <p>藤棚便所の施錠については、岡崎公園南側市道閉鎖に従事する警備会社に鍵を貸与し連携を図りました。</p> <p>・会場内の巡回については、週末の夕方から夜間にかけては予想を上回る人出があり、複数名体制で巡回業務に従事しました。</p> <p>・清掃については、宴会やピクニックの利用者に看板を活用し注意喚起しました。また、ごみの持ち帰りの協力を促しました。岡崎公園内でのごみの収集場所は、既設(売店前・清海堀・巽閣便所)の3箇所に対し、各々可燃2個、ペット1個、缶ビン1個を増設して対応しました。</p> <p>園内美化については、始業前・11時・13時・16時と17時以降も20時まで園内広域を巡回し適宜ごみ回収を実施しました。藤棚便所付近は人流の交点でごみ投棄が見られ、ごみを誘引する状況が生じていました。河川緑地管理者から当該場所について15時・18時のごみ対応の応援をいただき美化に努めました。</p> <p>便所清掃については、8時30分から17時まで清掃員を常駐させ巡回清掃・トイレトペーパーの補充を実施しました。また、会場内の巡回時にもトイレトペーパーの補充を実施しました。大量のトイレトペーパーを設置することで散乱や水濡れなどの課題が見られましたが、頻度を上げ確認することで改善に努めました。</p> <p>・その他では、駐車場利用についての問い合わせが相当数あり終始案内に追われる状況でした。また、今年度は乙川河川敷右岸のごみステーションが設置されなかったことから、その場所で留まっていたごみが公園内に大量に持ち込まれた様子が伺えました。五万石藤の藤棚ごみ箱については、今年度は設置しない対応としたので当該場所は綺麗でした。</p> <p>桜まつりのごみの対応については、桜まつり全体で考えることが必要と考えます。</p>		
事業名	桜まつり賑わいイベント(猿回し・大道芸)	利用施設	家康館前・岡崎城前
開催日時	4月1日(土)～4月5日(水)	参加者数	各回100人程度
概要	桜まつりで賑わう岡崎公園で来園者に向けてイベントを開催することで、岡崎公園の滞在時間の延長、更なる賑わいの創出、楽しさの演出を図る。		
自己評価	桜まつりに合わせて家康館前で猿回し、岡崎城前で大道芸を開催しました。観覧自由ということもあり、老若男女問わず足を止めて多くの方が観覧していました。どちらのイベントも毎年恒例のイベントになり、今年も楽しみにしていた方も多く、リピーターも増えてきました。今後も継続して開催していきます。		
事業名	岡崎公園五万石藤まつり2023	利用施設	五万石藤棚他
開催期間	4月21日(金)～5月2日(火) 藤のライトアップは開花に合わせて4月19日(水)から5月2日(火)まで実施した。 ライトアップの実施は18時00分～21時00分		
概要	1 運営統括業務 2 ライトアップ実施		

	<p>(1) 照明等の設置 (2) 保守管理 3 フォトスポットの設置 4 受け入れ環境整備 (1) 会場内への放送 (2) 藤棚便所の施錠 (3) 会場内の巡回 (4) 清掃 5 交通・雑踏警備 6 広告宣伝</p>		
自己評価	<p>・運営統括業務については、業務工程表に基づき統括管理を実施し業務に従事しました。</p> <p>・ライトアップについては、RGBLED25Wライトを75基設置(※令和4年は65基)し藤棚全体に照明を施しました。また、ライトの設置については樹木医に相談し藤の生長に支障がないものとなりました。</p> <p>・保守管理については、毎日担当者を配置し19時まで巡回点検を実施し保守に努めました。</p> <p>・フォトスポット(オブジェ)の設置については、藤棚に光る和傘、巽閣に光る立体和傘を設置しました。また指定管理者の提案として本丸月見櫓跡と清海堀につららイルミネーションを設置し、暗い園内をライトアップすることで園内の回遊性向上に努めました。</p> <p>・会場内の放送については、落とし物の案内及び迷子の呼び出しを実施しました。</p> <p>・藤棚便所の施錠については、19時30分に実施し、警備員を配置している繁忙時は21時に施錠するようにしました。</p> <p>・会場内の巡回については、始業前と来園者が増える午後から3回の定期巡回を実施しました。巡回時にはごみ収集カートを持参し公園美化に努めました。巡回時における来園者マナーについて特記する問題はありませんでした。</p> <p>・清掃については、宴会やピクニックの利用者向けに看板を活用し注意喚起をしました。また、ごみの持ち帰りの協力を促しました。その他、藤棚便所のペーパー補充なども随時実施しました。</p> <p>・交通・雑踏警備員については、期間中の繁忙時に配置しました。市道岡崎公園南線の人通りが多く安全対策として効果的でした。岡崎公園平面駐車場が予約制で乙川河川敷のイベントと重なった日については、周辺の駐車場不足が見られ竹千代橋周辺が相当混雑する時間も見受けられました。</p> <p>・広告宣伝については、ポスターとチラシを制作し、市にも協力していただき掲示・配架しました。チラシ内容については藤まつりをメインにしつつ、期間中の岡崎公園イベントなどを合わせて紹介しました。また、ホームページやSNS等でも告知に努めました。その他インスタグラマーの協力により藤棚のライトアップ動画を紹介しました。</p> <p>・昨年に続いてのライトアップでしたが、大勢の来園者が五万石藤を目当てに来園していただくことができました。桜と異なりシンプルなライティングが藤をより幻想的に演出し、多くの方々が写真に残す光景が見られました。</p> <p>とても評判が良い事業として今後も継続して開催していきます。</p>		
事業名	岡崎公園から街をきれい ～岡崎城でプロギング～	利用施設	岡崎公園一帯
開催日時	5月6日(土)10時～11時 8月6日(日)9時30分～11時 9月18日(月・祝)15時～16時 11月12日(日)15時15分～16時 12月9日(土)8時30分～9時30分※ ※QURUWA一斉清掃の一環 1月6日(土)11時～12時 2月25日(日)雨天中止	参加者数	各日約10人

	3月17日(日)10時～11時		
概 要	SDGsにも繋がるごみ拾いとジョギングを組み合わせた新たなフィットネスであるプロギングのスタート・ゴール地点を岡崎公園とし近隣公共地の美化活動を行う。 プロギングの説明、自己紹介とウォーミングアップを行った後、武将隊が岡崎公園内の観光スポットを紹介し、その後ジョギングをしながらごみを拾い集め、岡崎公園へ戻りごみの計量、分別を行う。		
自 己 評 価	《参加者の声》 ・初めて参加したのに、心地良いフレンドリーな雰囲気良かったです。 ・岡崎市はごみが少なく大変(講師) ・健康的で良いです。また来ます。		
	《自己評価》 各地で開催されているプロギングを市民の憩いの場であり、観光客の集まる場所である岡崎公園をスタート・ゴール地点とすることで健康にも環境にも配慮していることを訴求できました。環境部環境保全課と連携することで環境の分野の情報も岡崎公園から発信できるようになったと感じます。今後も定期的に開催し岡崎公園から街をきれいにする取り組みを実施したいと考えています。		
事 業 名	異閣熱中症対策	利用施設	異閣
開 催 日 時	令和5年7月20日(木)から9月18日(月・祝)10時から16時まで ※8月29日以降は休止 期間内の18日間、24単位の利用を行いました。		
概 要	ドラマ館期間中にて岡崎公園内の利用者が増える中、今年の暑さから熱中症搬送者を減らすには、熱中症予防対策を行なう事が必要と考え、利用者を危険な暑さから守る事業を自主事業の取り込みとする。 滞在時間の少ないこの時期に休憩していただくことにより、滞在時間を増やす事も目的とする。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・小さい子どもと来園したので、冷房付きの休憩スペースがあって良かった。 おもちゃが置いてあったのもありがたかったです。 ・しっかり休憩できて、ドラマ館も岡崎城もゆっくり見る事ができました。		
	連日の30度越えの日々が続く、岡崎公園内の利用者数が減少する中、滞在時間も短くなる状況の対策として異閣を冷房付休憩場所として活用しました。 また、子どもが退屈してしまわないよう、おもちゃも用意をしました。 熱中症予防のためにも冷房付きの施設で休める事になったことは、利用者が安心して園内を散策できる良い対策と考えております。 利用者を暑さから守り、快適に公園を巡っていただくための事業として今後も継続して開催していきます。		
事 業 名	ルフェュラ体験会	利用施設	異閣
開 催 日 時	7月22日(土) 10時～13時	参加者数	6人
概 要	オリジナルペーパーを使って、アクセサリーやインテリア雑貨を作る体験会		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・可愛い作品に仕上がって満足。 ・子どもだけでもアクセサリーが簡単に作れた。 ・自分で作る作品を選べるのが良かった。 ・ルフェュラの見本の情報発信がもっとあると良い。		
	《自己評価》 有料施設である異閣を多方面に使用できるということをアピールする機会となりました。 全国でルフェュラ認定講師として活躍されている岡崎市出身のMOTOKOさんを招き、岡崎公園では初めてのルフェュラ体験会を開催しました。夏休みに入ったこともあって、ほぼ親子連れの参加者でした。今回の参加者が女性のみということもあって、参加者同士で会話を楽しみながら制作している姿が印象的でした。子どもでも簡単にできるのが好評で、追加でもう1つ制作していく参加者もいました。 今回の課題として、参加者のアンケートよりルフェュラの見本の情報発信があるとより良か		

	<p>ったとご意見をいただきました。チラシでの紹介、おでかけナビやインスタグラムで早くから告知をしていましたが、まだルフェラというものの認知度が低いと、SNSで検索しても情報が少ないことも考えられます。多くの方に参加いただくには効果的な広報活動は欠かせないものだと痛感しました。今後のイベント運営でもしっかり取り組んでいきたいと考えております。</p>		
事業名	花火大会(岡崎公園多目的広場)	利用施設	多目的広場
開催日時	令和5年8月5日(土) 19時~20時30分	参加者数	3500人(有料席)園内
概要	<p>① 多目的広場、平面駐車場を利用し、有料席設置 管理運営 ② 駐車場全面閉鎖(バス駐車場および平面駐車場) ③ 岡崎公園内園路の通行規制(通行止を含む) ④ 移動販売車の設置、手配</p> <p>昨年同様に群衆事故、渋滞緩和の目的で多目的広場、平面駐車場に有料席を設けるとともに、公園内の園路規制を行う。また、OPSは前年度のHISから替わり、今年度有料観覧席の管理運営を実施する。</p>		
自己評価	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思ったよりも花火がよく見えた。 ・食事ものの飲食がもう少し良かった。 ・椅子席に戻るのがしんどい。 <p>《自己評価》</p> <p>前年同様に、無料エリアにあたる大手門から花時計周辺が混雑していたので、来年度以降は混雑解消に向けて対策を講じていきます。その他、昨年より、平面駐車場出入口付近の混雑が解消されました。</p> <p>【今年対策して効果があったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チケットぴあを本部に設置してもらったことにより、チケット忘れ等に柔軟な対応ができました。 ・昨年、花火大会の前日に設置したカラーコーンを今年は8月1日に早めたことにより、場所取りのブルーシートが減少しました。また、坂谷橋の窪みのカラーコーン表示と立ち入り禁止テープにより、場所取り防止効果がありました。 <p>【来年度への課題】</p> <p>[座席]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座席指定の椅子席が必要だが、エリア内のベンチや人工芝なども利用可能にしたい。 ・来年度、トレーラーハウスや舞台がなくなれば、その分、座席が増やすことが可能と思われる。 ・ベビーカー置き場の利用が少なく、椅子席の近くにベビーカーを置く人が沢山いたため各席の近くに囲いを作る程度にして何カ所かに分散して設置したい。 <p>[導線]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料エリア出入口を多目的広場と平面駐車場の2箇所に分けたが、入口は多目的広場1箇所、出口及び緊急時に多目的広場と平面駐車場の2箇所としたい。今年の利用者状況からみて出入口は1箇所没有问题と判断できる。(再発券、配布物、情報の共有など)また、人員配置やテント等の配置についてもまとめられて予算を抑えていきたい。 ・明神橋下流北の有料席購入者数組が多目的広場に入っていたため、ゲートの番号をパンフレットに記載し、さらにチケットの色を変えるなど一目で会場がわかるデザインにする。 ・明神橋下流北の有料席購入者数組が多目的広場に入っていたため、まずは、チケットの確認の徹底をする。次に、利用者が確認できるように、ゲートの番号をパンフレットに記載しテントに大きくゲート番号と会場名を表示する。 ・月見櫓付近(岡崎城、龍城神社、本丸茶屋近辺)は場所取り禁止だけではなく、通行 		

		<p>禁止になることを事前に告知する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、通行止めの入口にだけ通行止め予告の掲示を行ったが、園内利用者は、自分の通った道の通行禁止案内は見ているが、どこまでが立入禁止区域なのかはわかっていないため、通行止めになる入口の掲示だけでなく立入禁止エリア内で人通りの多い場所には必ず規制予告看板を設置する。 ・清海堀から、本丸に入るゲートのガードマンが一時的に対応できなかった。理由として、岡崎城前で人の流れが止められなかったため対応しきれなかった。対策として、ガードマンを追加で 2 名程度(説明する人と観客誘導する人)配置する方向で考えたい。 ・多目的広場入口付近の園路規制ガードマン 3 名が 20 時ゲート閉鎖を知らなかったため、これからは、通行規制、ゲート閉鎖の時間など重要なことはガードマン全員が把握するよう徹底する。 ・岡崎公園近辺の 1 号線は人も車も混んでしまったので、1 号線側の誘導體制も充実を図っていただく。 <p>[飲食]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年同様に飲食屋台にお客様が集中するため、屋台の配置場所等を考える。 ・花火大会終了後もキッチンカーや露店に長蛇の列ができていた。観客の岐路の導線の妨げになるので、最後尾にスタッフを立たせ閉店時間の徹底をする。 <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面駐車場にはキッチンカーもごみステーションもなかったため不公平感が出てしまったため、ごみ箱を平面駐車場側に置くようにする。 ・案内所では、3 箇所の無線チェックとチケット照合業務があり、緊急時の対応ができない恐れがあったため遊撃のスタッフを多目的広場の案内所に待機させていきたい。 ・熱中症で具合がわるくなる方が数人いたため、各ゲートに冷えた飲料水、冷えピタなどの対策品を配置したい。 ・アナウンスが平面駐車場側まで聞こえづらかった。特に終了後のブロック別の観客誘導アナウンスは、拡声器を使用したスタッフを多く配置していきたい。 ・花火翌日のボランティアが平面駐車場を利用した際、満車以上の車が見えて一時的ではあったが、1 号線に渋滞が起きた。スタッフの機転によって、渋滞解消できたが台数管理を徹底する。 <p>今年問題となった課題の対策をしっかりと立て、来年の花火大会に活かし一層良い花火大会にしていきます。</p>	
事業名	第 12 回お江戸でダンス	利用施設	二の丸能楽堂
開催期間	9 月 3 日(日) 第 1 部 15 時～15 時 45 分 第 2 部 18 時～18 時 45 分	参加者数	第 1 部 118 人 第 2 部 243 人
概要	岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部の成果披露として、子ども向けミュージカルと創作ダンスの公演を能楽堂で開催する。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <p>お江戸でダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さんの笑顔がとても素敵でした。4 歳の娘も見入っていました。 ・子ども向けとなっていますが、大人も楽しめました。 ・市の文化財でこのような取り組みをするのはとても素晴らしいと感じています。 ・年に何回かダンスが見ることができる機会があるとよい。 ・自己満足の発表会ではなく、ちゃんと子どもが楽しめるように考えられている。 <p>葵コンチェルト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全作品とても良くて感動しました。技術も、笑顔も最高でした。 ・作品ごとの世界観が伝わってきました。 ・ありがとうございます手話に参加できて楽しかったです。 ・雨の中袋などをくださり本当にありがとうございました。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの方の対応が見事で感激しました。 ・妖艶桜では、桜の咲き乱れているような振り付けがとても印象的だった。 ・音響がとても良かった こんなに素晴らしい企画はぜひ続けて欲しい。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部と連携して、子ども向けのイベントを開催しました。オカザえもんにも協力していただき、オカザえもん兄の着ぐるみを貸していただきました。第1部の「お江戸でダンス」ではダンスミュージカルのなかに、リミックも取り入れているため、座って見ていた子ども達が立ち上がって、出演者と一緒に踊りを楽しんでいました。オカザえもん兄の登場では、子ども達も大喜びで会場が大いに盛り上がりました。夜には、雨が降りましたが、誰も帰ることがなく、最後まで参加されていました。イベントの告知方法として、開催直前までインスタグラムで宣伝するなど SNS を積極的に活用した結果、前回は上回る過去最高の集客を達成することができました。</p>		
事業名	抜刀道演武	利用施設	二の丸広場
開催日時	11月4日(土) 13時～14時	参加者数	のべ100人
概要	尾張剣和会による真剣での居合斬り演武を行う		
	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて抜刀道を見たが、刀の切れ味に感動した。 ・居合切りの迫力がすごい。 ・演者の緊張感が伝わった。 ・刀の切れ味を間近で見ることができてよかった。 		
自己評価	<p>《自己評価》</p> <p>来園者サービスを目的として企画しました。岡崎城下家康公秋まつりと同日開催のために、園内には多くの来園者がいました。園内アナウンスの効果もあって、開演前には多くの観覧希望のお客様が二の丸広場に集まりました。毎年行う型の披露、組太刀は人気で、演者が刀を構えるとお客様にも緊張感が伝わり、肌に突き刺さりそうなくらいに近づく刀の迫りに会場から大きな拍手と感動の音があがりました。新しい演目として試斬りの団体戦が行われ、お客様も一緒に判定に参加できることもあって大いに盛り上がりました。真剣で斬った藁は、記念に持ち帰りたいお客様に非常に喜ばれました。刀や貴重品の管理にも気を配りながら、安全で円滑に開催できたと思います。</p> <p>真剣を使用する抜刀道演武を目の前で見る機会は少なく、集客を見込めるイベントであるために、今後も継続して開催していきたいと思います。</p>		
事業名	ロザフィ体験会	利用施設	巽閣
開催日時	11月11日(土) 午前の部 10時～12時 午後の部 13時～15時	参加者数	午前の部:5人 午後の部:5人
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ロザフィを使ってクリスマスリースを作る体験会 ・オリジナルペーパーを使って、アクセサリーやインテリア雑貨を作る 		
	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りの楽しさを実感できた。 ・シーズンに合った企画で、すぐに家に飾りたい。 ・手軽に作ることで満足です。 ・手頃な値段でリースが作れて楽しい。 		
自己評価	<p>《自己評価》</p> <p>今年度初めてロザフィを使ったクリスマスリースを作る体験会を企画しました。ロザフィとは専用ペーパーを使ってバラを作り、専用のニス塗ると陶器のような質感になる珍しいアクセサリーです。参加したお客様からは、これからクリスマスシーズンを迎える前に旬の作品を手頃な値段で作る体験ができて楽しかったと高評価をいただくことができました。クリスマスリースの他にもアクセサリーや雑貨が作れるように準備をして、時間一杯飽きないような企画を考えました。クリスマスリース作りということもあって、親子連れの参加者が多くいました。珍しい体験会であるために、市政だよりやホームページなど SNS での情報発信や取材対応にも積極的に取り組みました。参加型イベントはお客様のニーズも高い</p>		

	ので、今後も積極的に取り入れていきたいと考えております。		
事業名	早朝探鳥会	利用施設	岡崎公園全域
開催日時	11月26日(日) 7時～8時	参加者数	19人
概要	岡崎公園から乙川流域にかけて野鳥の観察をする。		
自己評価	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カワセミのオスが2匹仲良く一緒にいる珍しい光景をみることができました。 ・鳥がとても可愛いことに気付きました、是非また参加したいです。 <p>《自己評価》</p> <p>普段から岡崎市全域の野鳥を観察で活動している「岡崎野鳥の会」の方を講師に迎え、岡崎公園の野鳥について観察できる機会をつくるため探鳥会を計画しました。早朝にも関わらず多くの参加者が集まり、岡崎公園の野鳥の観察を楽しんでいただくことができました。探鳥会では、鳥の生態についてや鳴き声、岡崎公園に住む野鳥の特徴などを教えていただき、鳥の情報を知った後に望遠鏡からみた鳥の姿は一層感慨深いものでした。岡崎市は「イカル」が全国的にみて1番多いと言われているようで、この日はとても珍しい「コイカル」という鳥も見ることができました。「早朝探鳥会」は色々な鳥のいる岡崎公園の良さをアピールすることができ、参加者同士の会話も楽しみながら野鳥観察ができるイベントです。今回の探鳥会では、鳥の種類 23種類、243羽の確認ができました。</p>		
	岡崎野鳥の会は定期的に岡崎市の他施設でも探鳥会を開催しているため、岡崎公園での開催を今後も継続して実施していきたいと思います。		
事業名	桜まつり2024		
開催日時	3月22日(金)～31日(日)ライトアップ 18時～21時		
概要	<p>1 夜桜照明実施</p> <p>(1) 照明等の設置</p> <p>(2) 保守管理</p> <p>2 フォトスポットの設置</p> <p>3 受け入れ環境整備</p> <p>(1) 会場内への放送</p> <p>(2) 藤棚便所の施錠</p> <p>(3) 会場内の巡回</p> <p>(4) 清掃</p>		
自己評価	<p>・夜桜照明実施については、配置図に示したとおりRGBライト(50W)を52個設置しました。複数のRGBライトを照らした場所については彩りも良く設置できたと考えております。</p> <p>保守管理については、毎日巡回点検を実施し桜の開花状況に合わせてライティングの向きを調整するなど演出の効果を図りました。</p> <p>フォトスポット(オブジェ)の設置については、ハートイルミネーション、OKAZAKI文字、持仏堂曲輪和傘、巽閣和傘、竹あかりを実施しました。また、指定管理者の提案で清海堀イルミネーション、花時計イルミネーション、おかざき屋和傘及び協賛で設置した大手門に協賛のための竹あかりも設置しました。指定管理者の提案で取り組んだイルミネーションについては、暗い園内をライトアップすることで園内の回遊性向上に努めることができました。</p> <p>・会場内の放送については、マニュアルを作成し定期放送に努めました。その他、BGMを流し桜まつりの雰囲気づくりに取り組みました。</p> <p>・岡崎公園南側市道閉鎖の案内放送を適宜実施しました。(バリエード4個貸与)</p> <p>・藤棚便所の施錠については、岡崎公園南側市道閉鎖に従事する警備会社に鍵を貸与し連携を図りました。また、会場内の巡回については、週末の夕方から夜間にかけては予想を上回る人出があり、複数名体制で巡回業務を実施しました。</p> <p>・清掃については、宴会やピクニックの利用者に看板を活用し注意喚起しました。また、ごみの持ち帰りの協力を促しました。岡崎公園内でのごみの収集場所は、既設(売店前・清海堀・巽閣便所)の3箇所に対し、各々可燃2個、ペット1個、缶ビン1個を増設</p>		

		<p>して対応しました。</p> <p>園内美化については、始業前・11時・13時・16時と17時以降も20時まで園内広域を巡回し適宜ごみ回収を実施しました。</p> <p>今年度は観光協会に乙川河川敷右岸のごみステーションを設置していただき、ごみの持込は前年度と比較すると明らかに減少しました。</p> <p>五万石藤の藤棚ごみ箱については、今年度は設置しなかったことで当該場所は綺麗でした。</p> <p>便所清掃については、8時30分から17時まで清掃員を常駐させ巡回清掃・トイレトペーパーの補充を実施しました。また、会場内の巡回時にもトイレトペーパーの補充を行いました。</p>		
	事業名	桜まつり賑わいイベント(猿回し・大道芸)	利用施設	花時計横・岡崎城前
	開催日時	3月23日(土)～3月31日(日)	参加者数	各回100人程度
	概要	桜まつりで賑わう岡崎公園で来園者に向けてイベントを開催することで、岡崎公園の滞在時間の延長、更なる賑わいの創出、楽しさの演出を図る。		
	自己評価	岡崎では見る機会の少ない「猿回し」を毎日見ることができるため来園者から大変喜ばれています。毎年恒例の事業となっているため、猿回しを楽しみに来園してくださる方も多く見えます。3月は花も咲かず3重の人垣ができるほどでした。実施目的でもある「賑わいの創出・楽しさの演出」に即した事業であり継続すべき事業と考えております。		
その他	事業名	巽閣お休み処の活用	利用施設	巽閣
	開催期間	年中無休		
	概要	大河ドラマ館オープンに合わせ江戸の茶屋をイメージした「本丸茶屋」をオープン諸事情により、現在休止中のため休憩所として利用中。		
	自己評価	<p>地元の木材を使用したカウンターやベンチを設置し、店員は和服を着用し歴史公園らしいカフェスペースとしました。提供する商品も徳川家康公の生涯をイメージさせる3色団子や岡崎公園でおもてなしを行う武将隊をイメージした商品などを販売しました。また、飲み物は目の前で急須を使って提供し、目でも美味しさを楽しむことができるよう演出しました。岡崎城などが延長営業する際には時間を合わせて延長を行いました。鏡を活用した映えスポットなど他にはないサービスを提供したことで休憩に利用する家族連れだけでなく若い世代の集客にも繋がりました。ストーリー性を持ったオリジナル団子「出生出世団子」で近隣店舗との差別化も図ることができ家康公の生まれた場所である地の利も生かすことができました。</p> <p>諸事情により、現在休止中ですが、歴史公園らしいカフェを一刻も早く設置していきたいと考えます。</p>		
	事業名	ミストシャワーサービス	利用施設	岡崎公園一帯
	設置期間	7月1日(土)～9月18日(月・祝)		
	概要	熱中症予防を兼ねた暑さ対策として、夏季に巽閣前と能楽堂前の2ヶ所にミストシャワーを設置する。		
	自己評価	今年度は、岡崎城前は混雑が予想されるなかで設置は危険と判断したこと、三河武士のやかた家康館前は大河ドラマ館スタッフによる対応により、岡崎公園としては巽閣前の1台のみの設置となりました。今年度の夏も非常に暑かったので、ミストシャワーの前で涼を取っている来園者が多数おられ、熱中症対策の一助となりました。昨今の夏は訪れが早く残暑も厳しいため、今後は気候を見ながら設置期間を柔軟に対応していきたいと思っております。		
事業名	熱中症対策 飲料水配布実施 (サントリー)	利用施設	家康館前	
開催日時	7月1日(土) 10時～10:35(配布終了)	参加者数	216人	
概要	サントリービバレッジソリューション株式会社より寄付していただいた飲料水を配布し、熱中症対策を呼びかける。			
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暑いときにもらえて嬉しいです。 ・サントリーさんありがとう！！ <p>《自己評価》</p>			

	<p>配布開始時は 28℃とそれほど高くない気温でしたが湿度が高く、熱中症になりやすい環境でした。配布には武将隊を活用し、受け取った方に喜んでいただきました。また、サントリーから熱中症対策として飲料水を寄付いただいたという内容の掲示を行いました。</p> <p>今年の 5 月、6 月は気温が高く気分を悪くされる来園者が多数いました。今回のように温度、湿度も高く、熱中症の発生しやすい時期に提供できたことは有意義でした。また、武将隊を活用することや SNS 等にアップすることにより、岡崎公園の熱中症対策を効率的に伝えることができました。</p>
--	---

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

① 有料公園施設

(ア) 利用回数及び稼働率

	利用回数				稼働率		
	実績(回)		増減		実績(%)		増減
	R5 年度	R4 年度	%	回数	R5 年度	R4 年度	%
巽 閣	409	375	109.1	34	42.0	38.7	3.3
葵 松 庵	90	92	97.8	△ 2	9.3	9.5	△ 0.2
城 南 亭	538	506	106.3	32	27.5	25.8	1.7
能 楽 堂	307	277	110.8	30	31.0	28.1	2.9
計	1,344	1,250	107.5	94			

(イ) 利用者数

	実績(人)		増減	
	R5 年度	R4 年度	%	人数
巽 閣	15,284	8,694	175.8	6,590
葵 松 庵	3,369	1,165	289.2	2,204
城 南 亭	6,017	2,899	207.6	3,118
能 楽 堂	21,222	18,433	115.1	2,789
計	45,892	31,191	147.1	14,701

(ウ) 利用料金

	実績(円)		増減	
	R5 年度	R4 年度	%	円
巽 閣	1,708,050	1,429,000	119.5	279,050
葵 松 庵	363,900	425,850	85.5	△ 61,950
城 南 亭	1,020,240	958,000	106.5	62,240
能 楽 堂	1,794,040	1,559,840	115.0	234,200
計	4,886,230	4,372,690	111.7	513,540

② 駐車場

(ア) 利用台数

	実績(台)		増減	
	R5 年度	R4 年度	%	台数
バ ス	5,053	1,094	461.9	3,959

乗用車	192,311	178,407	107.8	13,904
計	197,364	179,501	110.0	17,863

(イ) 利用料金

	実績(円)		増減	
	R5年度	R4年度	%	円
駐 車 場	119,324,060	64,740,690	184.3	54,583,370

2) 利用状況に対する自己評価

前年度と比較して有料公園施設の利用状況は全体的に増加しました。特に利用者数については大河ドラマ関連の自主事業を多数企画し実施したことで大幅な増加となりました。駐車場の利用台数に関しては、大河ドラマ館営業期間終了日の令和6年1月8日まではバス優先駐車場がバス専用となり乗用車の駐車スペースを設けることができなかったことと、特P予約制により駐車台数規制などがありましたが、多目的広場の一部に臨時駐車場を設けたことで利用台数を増やすことができました。

前年度に続き、愛知県内にとどまらず全国から来園者が訪れる公園として、今後も有料公園施設の稼働率増加と集客に努めてまいります。

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		101,111,120
	利用料金収入		125,501,050
	事業収入		59,000
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	15,086,324
	その他収入		286,879
収入計			242,044,373
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	195,289,948
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(7,437,120)
	事業費	事業に係る経費	621,677
	その他	本部経費、租税公課、当期余剰金等	46,132,748
支出計			242,044,373
差引			0

2) 収支状況に対する自己評価

利用料収入においては前年比 180.1%、目標比においても 241.9%となりました。その他収入においても大幅に収入を増加させることが出来ました。収入増加の要因としては大河ドラマの影響と新規事業を実施した結果と考えます。自主事業の「異閣熱中症対策」を行ったことで利用者の滞在時間を増やしました。また、有料貸館施設を一般開放し会議室利用、休憩利用など案内の POP を配置し新たな利用促進を図りました。そのほか、公園環境の整備や園内設備の充実、駐車場不足対策として臨時駐車場を設けたことも来園者増、収入増に繋がりました。施設設備の充

実や公園を安全・安心に使用していただくには人員配置も必要となりますので安全・安心に関わるものについては安易な削減は行うことなく収支を計画的に執行できたものと考えます。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 実施概要

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
4月1日(土)～3月31日(日)	571人	480人	職員が配布

2) アンケート結果概要

① 属性

①住所			
項目	県内	県外	合計
回答数	355	216	571
割合	62.2	37.8	100

②年齢						
項目	10代	20代	30代	40代	50代以上	合計
回答数	52	90	42	78	309	571
割合	9.1	15.8	7.3	13.7	54.1	100

③性別				
項目	男性	女性	無回答	合計
回答数	265	300	6	571
割合	46.4	52.5	1.1	100

② 調査結果

④来園回数					
項目	初めて	2回目	3回目以上	無回答	合計
回答数	332	80	149	10	571
割合	58.1	14.0	26.1	1.8	100

⑤交通手段									
項目	自家用車	バス	電車	タクシー	自転車	徒歩	その他	無回答	合計
回答数	420	25	65	0	6	36	16	3	571
割合	73.5	4.4	11.4	0	1.1	6.3	2.8	0.5	100

⑥誰と						
項目	1人	家族	グループ	団体	無回答	合計
回答数	81	353	128	3	6	571
割合	14.2	61.8	22.4	0.5	1.1	100

⑦滞在時間

項目	1時間未満	1～2時間	3～4時間	4時間以上	無回答	合計
回答数	104	309	109	34	15	571
割合	18.2	54.1	19.1	6.0	2.6	100

⑧目的

項目	歴史の学習	自然散策	イベント参加	その他	無回答	合計
回答数	181	169	70	140	11	571
割合	31.7	29.6	12.3	24.5	1.9	100

⑨好きな所、良い所

項目	お城	自然	食べ物	その他	無回答	合計
回答数	286	160	84	34	7	571
割合	50.1	28.0	14.7	6.0	1.2	100

⑩不快に思う違反(複数回答)

項目	犬糞の不始末	たばこポイ捨て	猫のエサやり	枠外駐車	許可場所以外での喫煙	ごみのポイ捨て	火気の使用	その他	合計
回答数	190	230	75	102	162	239	75	11	1084
割合	17.5	21.2	7.0	9.4	14.9	22.0	7.0	1.0	100

記述回答

評価事項	要望事項
<ul style="list-style-type: none"> ・久しぶりの抹茶とても美味しくいただき、良い岡崎の旅ができました。 ・歴史のある場所で既に魅力的だと思う。 ・紅葉が美しい、桜の時期にまた来たいです。 ・岡崎公園はごみが少なくてびっくりしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎名物が食べられるところが増えると良い。 ・公園内の石階段には手すりは必須と思います。お年寄りの方が坂の上りは辛そうでした。 ・駐車場の場所がわかりにくい。 ・はじめて電車で岡崎に来たとき、駅からまずどちらに行っても良いかわからなかった。 ・ウォーキングコースとして利用しやすくしてほしい。

3) 利用者アンケートに対する自己評価

アンケートは目標枚数 480 枚を大幅に上回る 571 枚の回答が得られ前年対比 154.8%となりました。アンケートからの要望事項等については、「駐車場の場所がわかりにくい」、「園内の案内が少ない」など案内表示に関するものが以前と同様に多くあったため、引き続き岡崎市へ報告し対策を検討していきたいと考えております。今年度は園内マップの改善を行い以前に比べわかりやすいマップとなりました。

今後も来園される方々の貴重なご意見、ニーズを把握することが重要であると考え、アンケートによる積極的な聞き取りを継続していき、結果については岡崎市と情報を共有するとともに、必要に応じて協議し今後の管理運営に反映させてまいります。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利用案内	繁忙期の駐車場には警備員を配置して、車でお越しの来園者にスムーズな駐車場の案内をすることができました。有料公園施設の利用者に対しては活用方法を提案するための自主事業を継続的に実施しました。施設の下見も積極的に受け入れ、問い合わせに対しても丁寧な返答を心掛け対応することができました。
利用支援	前年度に引き続き、車椅子、ベビーカー、傘、杖の無料貸し出しを実施して、来園者の園内回遊を支援しました。有料公園施設では貸し出し物品の更新を随時行い、施設の利用を支援するとともにリピーターの獲得を目指しました。
安全安心	園内の利用者の安全を確保するために、園内巡視時に枯れ枝、支障枝の確認など行い対処しました。熱中症対策として、ミストシャワーの設置や飲料水の無料配布を実施しました。他にもゼロカーボンシティ推進課と協力して、園内に緑のカーテンの設置やクーリングシェルターの管理をしました。台風や路面凍結など気候による影響がある場合は臨機応変な対策を行い安全確保に努めました。
情報提供	ホームページや SNS(インスタグラム)を積極的に活用して、タイムリーな岡崎公園の情報発信をすることができました。また、2 ヶ月毎にイベントをまとめたチラシを発行して近隣住民に配布し、園内の看板にチラシを貼り出すなどイベント情報の周知に努めることができました。

2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

項目	自己評価
施設管理	有料公園施設の利用者に随時ヒアリングを実施し、貸し出し物品の要望や施設に対するニーズの調査を実施しました。イベントの実施に関する問い合わせに対しても、イベント内容に応じた施設の提案、紹介を行い利用促進に繋がるよう努めることができました。
事業運営	指定管理者が主体となるイベントの参加者に対してアンケート調査を行い、岡崎公園で開催して欲しいイベントの調査を実施しました。他にもそれぞれの職員が来園者の意見や SNS のリサーチによるニーズの把握に努め、イベントの企画に反映させることができました。

3) 苦情対応等に対する自己評価

主な苦情内容	対応
多目的広場でのイベント開催時の音がうるさい	前年度に引き続き多目的広場の音についての苦情がありました。苦情が入った際はすぐに音量を下げるように主催者等に連絡し対応をしました。その後のイベントについては能楽堂を含む大規模事業については、近隣総代への説明を行うなど周辺環境に留意し開催しました。特に音楽関係行事では騒音計で音量を測るなどの対応を実施しました。近隣住民との情報共有を図り、相互理解に努めました。
《苦情対応に対する自己評価》 来園者や近隣住民からの苦情につきましては、公園を管理運営していくうえで貴重な意見として真摯に受け止め、早急に内部で検証し、早い段階で担当課とも相談し、素早い対応に努めました。また、可能な限り改善対応策や結果を報告することが信頼に繋がるものと考えています。	

2 岡崎城・家康館業務

(1) 事業の実施状況

1) 提案事業等

① オリジナルキャラクター活用(岡崎城)

事業名	オリジナルキャラクター活用事業
概要	オリジナルキャラクター達を様々な場面に展開させる <ul style="list-style-type: none"> ・竜神ちゃんエックス(旧ツイッター)の運用 ・浮世絵摺りデザインを岡崎城と竜神ちゃん竜形態に ・子ども用パンフレット、ちゃれんじシートに竜神ちゃんと城主'sをデザイン ・オリジナルグッズ(レイヤーアクリルキーホルダー)の開発・販売 ・岡崎城展示の一部に登場(龍神伝説、岡崎城下町あんないじよ) ・岡崎城内フォトスポット「岡崎城漫画パネル」に登場人物としてデザイン
自己評価	竜神ちゃんエックスでは、岡崎城・大河ドラマ館の混雑状況をはじめ、様々なキャンペーンやイベント情報をタイムリーに発信するツールとして活用しました。 子ども用パンフレットやちゃれんじシートにもデザインし、子どもに親しみを持って触れられる工夫をしました。 岡崎城漫画パネルでは、老若男女問わず思い思いのポーズで楽しそうに写真撮影される様子が見られました。 オリジナルグッズは、昨年に引き続きレイヤーアクリルキーホルダーを新規開発し、土産選びの楽しみの一助を担いました。 岡崎城展示の一部(1階龍神伝説・5階城下町あんないじよ)にも活用することができました。 まだまだ認知度は高いとは言えない状況ですが、今後も様々な場面で活用することでオリジナルキャラクターの認知度を高め、岡崎城に親しみを持っていただけるよう努めてまいります。

② 大河ドラマ館連携事業(岡崎城)

事業名	延長営業		
実施日時	ゴールデンウィーク:5月3日(水・祝)～5月7日(日) 18時まで	延長営業 入場者数	50人
	お盆:8月11日(金・祝)～8月13日(日) 18時まで		30人
	家康行列:10月28日(土) 19時まで		89人
概要	大河ドラマ館と連携した延長営業を実施 ※家康行列開催日は、延長営業以外に来場者全員割引対応を実施。市民は無料及び市民割を適用。		
自己評価	延長営業で来場者の増加はありませんでしたが、夕方に来場された方もゆっくり見学いただくことができました。 家康行列開催日の全員割引価格適用についても、来場者から大変喜ばれました。		
事業名	フォーラムエイト・ラリージャパン 2023 連携事業	当該割引 入場者数	139人
開催期間	11月11日(土)～11月26日(日)		
概要	「フォーラムエイト・ラリージャパン 2023」の入場チケットの提示を受けることで、岡崎城入場券を割引料金で販売し、オリジナル缶バッジをプレゼントする。		
自己評価	ラリージャパン観戦者の入場が予想を上回る勢いであり、18日には用意した缶バッジが終了し、大河ドラマ館から分けていただいたノベルティも19日には配布を終了してしまうほどの来場者がありました。 岡崎市が一丸となって盛り立てていた「フォーラムエイト・ラリージャパン 2023」から、岡崎を代表する観光施設に回遊していただくことにより来場者の増加を図る効果的な連携事業となりました。		
事業名	年末営業		
開催期間	12月29日(金)～12月31日(日)		

概要	大河ドラマ館の営業に合わせ、12月29日～12月31日を営業する。
自己評価	例年休館日である12月29日から12月31日を、大河ドラマ館に合わせて営業しました。3日間で約4,000人の来場者があり、間もなく閉館を迎える大河ドラマ館の最後の賑わいに協力することができました。

③ 大河ドラマ館連携事業(家康館)

事業名	延長営業
実施日時	ゴールデンウィーク:5月3日(水・祝)～5月7日(日) 18時まで 花火大会:8月5日(土) 18時まで お盆:8月11日(金・祝)～8月13日(日) 18時まで 特別貸切ツアー:8月19日(土)、9月3日(日) 18時まで 家康行列:10月28日(土) 19時まで 家康公生誕祭:12月23日(土)～12月24日(日) 19時30分まで :12月25日(月)～12月26日(火) 20時まで
概要	大河ドラマ館の延長営業に伴い対応。
自己評価	夜間イベント開催時にあわせて大河ドラマ館として延長営業を行い、来館者の利便性向上に努めました。
事業名	年末営業
開催期間	12月29(金)～12月31日(日)
概要	大河ドラマ館の営業に伴い対応。
自己評価	例年休館日ではある年末に大河ドラマ館を営業し、来館者の利便性向上に努めました。

④ 入館促進事業(岡崎城)

事業名	熱中症対策事業
実施期間	7月1日(土)～9月18日(月・祝)
概要	来場者の安全対策を主な目的とし、7月1日(土)から岡崎城入口に日除け対策用のテントを3張設置し、7月7日(金)から岡崎城入場者に園内MAPと武将隊をデザインしたうちわを無料配布する。
自己評価	熱中症対策の一環として、日除けテントの設置とうちわの配布を実施しました。テントの天幕には三つ葉葵をデザインすることで景観にも配慮しました。うちわは当初30,000枚配布の予定でしたが、お客様に大変好評で追加で30,000枚の増刷をかけ、計60,000枚を期間内に配布しました。来場者からは「うちわだ！ありがたい」などと声をいただき、暑さを和らげる一助になったと思います。
事業名	登城記念葉プレゼント
実施期間	7月1日(土)～12月31日(日)
概要	岡崎城の来場者へ毎月先着30,000人に、武将隊の各武将のイラストを月替わりでデザインした葉を配布。デザインは7月酒井忠次、8月本多忠勝、9月榊原康政、10月井伊直政、11月稲姫、12月徳川家康とし、リピート客を見込む。
自己評価	《来場者の声》 ・さっき見た武将のイラストだ。 ・かわいいね。 ・この前もらったイラストと違うね。 《自己評価》 来場者からは、かわいらしくデザインされた葉が好評でした。また、電話での問い合わせもあり、リピーターの獲得にも効果があったと思います。

	今回のような入場者特典を差し上げるとい取り組みは、お客様の満足度も高く、リピーター獲得にも効果があり、入場促進の目的を果たせたと考えます。
事業名	キッズデイズノベルティプレゼント
開催期間	10月4日(水)～10月9日(月・祝)
概要	岡崎市独自の秋休み期間である【キッズデイズ】にちなみ、岡崎城に入場する中学生までの来場者(市内外問わず)に「岡崎城の守り神 竜神ちゃんと城主's」のクリアファイルをプレゼント。 1人1枚、先着1,000枚限定。
自己評価	大河ドラマ館でキッズデイズイベントが企画されるなか、せっかくの好機に岡崎城でも何かできることはないか、と本事業を企画しました。市内外問わず中学生までの岡崎城入場者を対象に、岡崎城受付で「岡崎城の守り神 竜神ちゃんと城主's」のクリアファイルを無料配布しました。お子様だけでなく保護者にも大変喜ばれました。岡崎城の入館促進ならびに、「竜神ちゃんと城主's」の認知度を上げる良い機会となりました。

⑤ 岡崎城イベント

名称	開催期間	自己評価		
		参加者数	目標値	自己評価
ちゃれんじシート	5～3月	36,250人	3,000人	リニューアル直後の混雑期をはずし、ゴールデンウィーク明けから設置しました。 新しい展示に合わせて問題も新調し、岡崎城オリジナルキャラクター「竜神ちゃん」と「城主's」をデザインするなど、子どもが手に取りやすいように工夫しました。 来場者からは「ちゃれんじシートのおかげでしっかり展示を見られた」など、好評をいただき、目標を大きく上回る参加者数となりました。
夏休み歴史クイズ	中止	—	—	混乱を避けるため中止
桜まつり延長営業	・4月1日(土)～ 4月5日(水) ・3月22日(金)～ 3月31日(日)	桜まつり期間中の夜間営業は、午後8時までの延長営業を実施しました。 大きなトラブルもなく、無事に終わることができました。		
特別御城印の販売	岡崎城リニューアル記念「切り絵」 1月21日(土)～ 6月24日(土) 御遺訓シリーズ「桜」 3月15日(水)～ 5月26日(金) 御遺訓シリーズ「夏」 7月1日(土)～ 9月21日(木) 御遺訓シリーズ「秋」 9月23日(土・祝)～	8種類の限定御城印を製作・販売しました。 リニューアルオープン記念として初めて製作した「切り絵」は好評のうちに6月に販売終了、特別限定御城印としては令和4年度から続く「家康公御遺訓シリーズ」が「秋」をもって完結しました。リピーターを狙って「春」「桜」「夏」「秋」全て揃えると家康公御遺訓が完成するシリーズものとして展開し、狙いどおり全作揃えたい方が何度もリピートして下さる様子が伺えました。 大河ドラマ「どうする家康」の放送終了を記念して製作した「家康公と瀬名のきずな」は、大河ドラマファンからは納得のデザインと好評を得ることができました。 家康公生誕日には、令和5年が寅年であることから、寅の		

	11月26日(日)	年・寅の日・寅の刻に生まれたとされる家康公にちなみ、三寅の金印を押印した御城印、正月三が日には、新しい年を迎えたお祝いに梅のスタンプを押印した御城印を販売しました。 令和6年元日から、令和6年の干支「辰」と岡崎城の別称「龍城」から「金龍」を、3月1日からは「金龍と桜」を発売し、こちらも好評を得ることができました。
	どうする家康完走記念「家康公と瀬名のきずな」 12月6日(水)～ 2月1日(木)	
	お城 EXPO 限定版 12月16日(土)～ 12月17日(日)	
	三寅の金印 12月26日(火)	
	正月三が日限定 1月1日(月・祝)～ 1月3日(水)	
	「金龍」 1月1日(月・祝)～	
	「金龍と桜」 3月1日(金)～	
城主体験	5月5日(金・祝)	68組117人の参加がありました。3年ぶりに新型コロナウイルスによる行動制限のないゴールデンウィークとなったため、非常にたくさんの来場者があり、過去最高の参加者数となりました。華やかな陣羽織を着用して城内の見学ができる無料イベントということで、お子様だけでなく大人の方にも好評でした。参加者の方は装束のまま5階の展望室まで登って写真撮影をするなどして楽しまれていました。大人サイズの陣羽織を2着増やしたことも、参加者数の増に繋がったと考えます。また、小道具の刀は、プラスチック製のものから安全面を考慮してウレタン製のものに変更しました。これは観光みやげ店「おかざき屋」で販売していたもので、おかざき屋のPRにも繋がりました。今後も、多くの方に楽しんでいただける企画となるよう、努めてまいります。
すす払い	12月13日(水)	江戸城内のすす払いが12月13日であったことにちなみ、武将隊4名によるすす払いを実施。今年は好天に恵まれ、爽やかな晴天の下で実施することができました。見学に訪れた小学校の団体客をはじめ居合わせたお客様が、武将隊がすす払いをする様子を興味深く見上げていました。武将隊によるすす払いは、毎年楽しみにされてみえるお客様もおみえになり、岡崎城の年末の風物詩として華やかな彩りを添えることができました。
干支スタンプ	12月1日(金)～ 3月31日(日)	2024年は辰年ということで、岡崎城と龍をデザインしたスタンプを製作しました。岡崎城の別称が「龍城」であることも踏まえたデザインで、毎年好評で問い合わせの多い人気企画ですが、例年より来場者の反応も良かったように思います。
一俵の重さ体験	通年	1俵約60kgの重さの俵を持ち上げてリアルな重さを体験してもらおう企画で、男性を中心に人気がありました。リニューアルオープンとともに新調し、よりリアルになった俵が好評でした。
浮世絵摺り体験	通年	岡崎城5階に設置してある多色摺版画を、岡崎城がリニューアルオープンしたことを記念して、岡崎城オリジナルキャラクターの「竜神ちゃん竜形態」をデザインしたものを新たに制

		作し、10月10日まで使用しました。10月11日からは、10月21日、22日に市内で開催される第11回マンホールサミットin岡崎」に合わせて岡崎市のマンホールカードデザイン「岡崎城に桜と花火」に変更しました。 どちらのデザインも、タイムリーであり完成したときのおお客様の満足度は非常に高かったように思います。
岡崎城漫画パネル	通年	岡崎城オリジナルキャラクター竜神ちゃんと城主'sがオカザえもんとコラボした漫画パネルは、漫画の一コマが抜けており、そこから来場者が顔を出して写真撮影ができる人気のフォトスポットとなりました。

⑥ 家康館イベント

名称	開催期間	自己評価		
		参加者数	目標値	自己評価
ちゃれんじシート	3月23日(土) ～31日(日)	239人	—	リニューアルオープンしてから再開しました。大河ドラマ館営業中と同様に、常設展示室入口(地階)に設置し、自由に参加していただけるようにしました。
甲冑試着体験	通年:中止	—	—	大河ドラマ館として営業していたため、館内でのイベントはすべて中止としました。
甲冑とお姫様試着体験	4～5月:中止	—	—	
夏休み歴史クイズ	中止	—	—	
歴史クイズ	中止	—	—	
延長営業	・4月1日(土)～5日(水) ・3月23日(土) ～31日(日)	令和5年桜まつり期間中(4/1～5)の5日間は大河ドラマ館として、また令和6年桜まつり期間中(3/23～31)の9日間はリニューアルした家康館で延長営業を行いました。夜間イベント開催時にあわせて延長営業を行い、来館者の利便性向上に努めました。		
刀・槍の重さ体験	3月23日(土) ～31日(日)	リニューアルして多少内容が変更されましたが、現在も来館者に人気のコーナーです。実際に手に取り重さを体感するのは当時の人々の気持ちがわかると好評です。また、新たに大人用と子ども用の陣羽織を追加し写真映えするようにしました。ただ、武具は細かいパーツが多く、壊れやすいので、巡視の際には不具合等を確認し、来館者に安心して楽しんでいただくよう努めました。		
火縄銃の重さ体験				
当時の乗物体験				

2) 自主事業

① 家康館イベント及び社内研修

事業名	職員向け岡崎城跡の石垣現地解説会
開催日時	7月20日(木) 10時～12時
概要	社会教育課職員を講師に招き、石垣に関する基礎知識と岡崎城跡の歴史・石垣の解説
自己評価	岡崎公園で働く職員の岡崎城跡・石垣に関する知識向上のため、本説明会を実施しました。岡崎城跡の石垣はどんな積み方をされているのか、どのような加工がされているかなど、働くなかで感じる石垣の疑問やお客様から多く質問に上がる事項が解決でき、非常によい機会となりました。

	た。普段何気なく見ている石垣ですが、その背景にある歴史や構造を知ること、石垣が秘める魅力に気づくことができました。この説明会を通して知ることができた岡崎城跡における石垣の魅力をお客様にも発信していきたいと考えています。
事業名	学芸員が語る岡崎での家康公の歴史
開催日時	7月22日(土)・29日(土)・8月20日(日)・27日(日) 17時～18時
概要	「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」の閉館後、貸切で特別に学芸員が徳川家康公について解説する。岡崎生まれである家康公の歴史について子ども達に理解を深めてもらい、教養の幅を広げることを目的とする。
自己評価	「どうする家康」活用推進課、「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」運営本部との共催事業で、閉館後の大河ドラマ館を貸切にし、小中学生を対象にした解説を行いました。1階の大河ドラマ館部分の案内は運営本部の唐澤館長が行い、地階の常設展示室では、岡崎パブリックサービスの学芸員が解説を行いました。内容としては生誕及び大樹時、三河一向一揆を中心に岡崎での家康公について解説しました。 1時間という時間内で館内の各種映像を見るため、解説時間は実質10分程度で、自由に観覧していただく時間もあまり取れませんでした。解説内容は小学校高学年を対象に設定して行いましたが、参加対象年齢が幅広いこともあり低学年の子ども達には少し難しく時間も長かったかもしれません。もう少し対象年齢を絞っても良かったように思いました。夏休みの自由研究にすると参加された方が何名かいらっしまったので、子ども達の学ぶ機会の一助を担えたのではないかと考えます。

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

① 入場者数

	R5年度	対目標値			対前年比		
	実績(人)	目標値(人)	%	増減(人)	R4年度(人)	%	増減(人)
岡崎城	448,241	192,000	233.5	256,241	185,105	242.2	263,136
家康館	5,671	3,000	189.0	2,671	39,476	14.4	△ 33,805
計	453,912	195,000	232.8	258,912	224,581	202.1	229,331

② 利用料金収入

	R5年度	対目標値			対前年比		
	実績(円)	目標値(円)	%	増減(円)	R4年度(円)	%	増減(円)
岡崎城	109,172,100	31,100,000	351.0	78,072,100	39,023,310	279.8	70,148,790
家康館	1,614,040	1,000,000	161.4	614,040	11,110,310	14.5	△ 9,496,270
計	110,786,140	32,100,000	345.1	78,686,140	50,133,620	221.0	60,652,520

2) 利用状況に対する自己評価

① 岡崎城

大河ドラマとリニューアルオープンの効果が著しく、目標対比は入場者数 233.5%、利用料金収入は 351.0%となりました。利用料金収入のパーセンテージが入場者数と比較して高いのは、入場料金の設定変更によるものと考えられます。入館促進のために実施した様々な取り組みの他、大河ドラマ館と協力して出展した「大阪お城フェス 2023」、「特別版お城 EXPO in 姫路」、「お城 EXPO 2023」の他、岡崎城単独で「こっぽん城まつり 2024」にも出展し、観光誘客に努めました。

全国から多くの方に立ち寄っていただき、認知された財産を令和 6 年度に継承し、アフター大河も賑やかな岡崎城を目指してまいります。

② 家康館

およそ 15 年振りのリニューアルということで、3 月 23 日からの 9 日間で、目標対比は入場者数 189.0%、利用料金収入は 161.4%となりました。最新の研究成果と新たな視点を取り入れた家康館への期待の表れではないかと考

えます。通常の企画展であれば1か月ほど前にチラシの配布を行います。リニューアルオープン3か月前の12月にはチラシを製作し、大河ドラマ効果で多くの観光客が岡崎公園を訪れている期間に配布し、リニューアルのPRに努めました。

来年度からも大河ドラマを見て岡崎を訪れた方に「もう一度行ってみたい」と興味を持っていただけるような企画展を開催し、岡崎の歴史・文化の継承の一助を担っていきたいと考えます。

(3) 収支状況

1) 収支状況

① 岡崎城

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		4,433,082
	利用料金収入		109,172,100
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	29,222,809
	その他収入		849,360
収入計			143,677,351
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	103,665,618
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(4,433,082)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期余剰金等	40,011,733
支出計			143,677,351
差引			0

② 家康館

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		75,140,585
	利用料金収入		1,614,040
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	10,850,651
	その他収入		600
収入計			87,605,876
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	73,723,938
	(うち光熱水費、修繕費及び市の企画展に関する展示業務)	※精算項目	(11,008,585)
	事業費	事業に係る経費	0

その他	本部経費、租税公課、当期余剰金等	13,881,938
支出計		87,605,876
差引		0

2) 収支状況に対する自己評価

① 岡崎城

利用料金収入においては、109,172,100 円で前年度対比 279.8%、70,148,790 円の増収、目標対比 351.0%、78,072,100 円の増収となりました。リニューアルオープン後の岡崎城は、岡崎城単独としてもメディア等に多く取り上げられ注目されていましたが、利用料金収入のうち 34.4%の 37,565,000 円が大河ドラマ館との共通券による収入であり、大河ドラマ館の影響が大きかったと考えます。また、売店収入においては、29,222,809 円、前年度対比 194.9%、14,230,722 円の増収となりました。増収の主な要因としては、オリジナルグッズの開発に注力するとともに、岡崎城混雑緩和の施策として御城印・御城印帳以外のほとんどの商品を、来園者の多くが訪れる観光みやげ店おかざき屋で販売したことが考えられます。御城印は、リニューアルオープン記念の切り絵版のほか、「家康公御遺訓シリーズ」として 4 分割した家康公御遺訓を徳川四天王の家紋と合わせてデザインしました。リニューアルオープンから今年度にかけて 4 種発売し、4 回来場して購入することでようやく完成する展開が、コレクターを中心に好評でした。また、その他にもサコッシュ(2 種)やレイヤーアクリルキーホルダー(4 種)なども開発・販売いたしました。いずれも職員自らデザインに携わっており、他では買えない岡崎城ならではの商品展開を心がけ、好評を得てまいりました。

支出増の主な要因につきましては、多くの来場者を見込んだ人員配置による人件費、パンフレットや熱中症対策で配布した武将隊 PR うちわなど広告宣伝費、混雑を見越して清掃業務を充実させたことによる運営委託費などがありました。

施設管理運営につきましては、来場者の安全・安心を第一に、収支のバランスを見ながら節減に努め、計画的に執行できたものと考えます。

② 家康館

利用料金収入については、前年度対比 14.5%、9,496,270 円の減収、目標対比 161.4%、614,040 円の増収となりました。4 月 1 日から 1 月 8 日までの大河ドラマ館開館期間は家康館については休館扱いとなっており、営業はリニューアルオープンした 3 月 23 日からの 9 日間のみであったため前年度に対してはかなりの減収となりました。しかし、リニューアルオープン後は刷新された展示内容への期待もあってか、設定していた目標を大きく上回ることができました。また、売店収入については、前年度対比 278.9%、6,672,236 円の増収となりました。大河ドラマ館開館に合わせて新しくできた観光みやげ店で家康館の商品を販売しており、大河ドラマ効果で年間を通じた来園者の増加や家康館内よりも広い売り場面積などの要因もあり増収につながったと考えます。

支出については、大河ドラマ館入館者増加が見込まれるために増やした清掃委託業務、リニューアルオープンに向けたパンフレット、チラシ等の印刷、及び観光みやげ店での商品販売にかかる商品仕入などで支出が増加しましたが、その他については計画的に執行することができました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 岡崎城

① アンケート実施概要

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
4 月 1 日(土)～3 月 31 日(日)	2,739	満足度 85%	アンケート用紙と Web アンケート QR コードを 5 階に設置し、城内売店で回収及び画面確認。

② アンケート結果概要

(ア) 属性

① 住所												
項目	市内	市外				県外	海外	無回答	合計			
		計	尾張	西三河	東三河							
回答数	196	1,007	(642)	(237)	(128)	1,460	27	49	2,739			
割合(%)	7.1	36.8	(63.8)	(23.5)	(12.7)	53.3	1.0	1.8	100			

②年齢												
項目	6歳未満	小学生	中学生	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
回答数	29	547	146	108	305	240	385	461	338	163	17	2,739
割合(%)	1.1	20.0	5.3	3.9	11.1	8.8	14.1	16.8	12.3	6.0	0.6	100

(イ) 調査結果

③交通手段												
項目	乗用車	バイク	自転車	徒歩	観光バス	公共交通機関				その他	無回答	合計
						JR	名鉄電車	愛環	名鉄バス			
回答数	1,676	7	62	97	100	258	408	59	28	22	22	2,739
割合(%)	61.2	0.3	2.3	3.5	3.6	9.4	14.9	2.2	1.0	0.8	0.8	100

④誰と								
項目	家族	友人知人	1人	学校	団体ツアー	その他	無回答	合計
回答数	1,965	368	312	13	43	18	20	2,739
割合(%)	71.7	13.4	11.4	0.5	1.6	0.7	0.7	100

⑤施設の周知度						
項目	過去に来城	知っていたが		知らなかった	無回答	合計
		初来館				
回答数	849	1,704		154	32	2,739
割合(%)	31.0	62.2		5.6	1.2	100

⑥来館きっかけ(複数回答可)										
項目	リニューアル	大河ドラマ	家康生誕の城	100名城スタンプ	武将隊	観光		学習	HP	SNS
						ツアー	個人			
回答数	262	1,323	621	230	46	107	626	161	20	54
割合(%)	6.9	34.8	16.3	6.1	1.2	2.8	16.5	4.2	0.5	1.4

項目	TV新聞雑誌	その他	無回答	合計
回答数	77	218	59	3,804

割合(%)	2.0	5.7	1.6	100							
⑦印象に残ったもの(複数回答可)											
項目	1階					2階					
	心礎	鯨瓦	龍神伝説	用材	売店	城郭模型	甲冑	出土品	刀剣	パネル	
回答数	293	426	585	104	170	771	661	324	883	487	
割合(%)	3.0	4.4	6.0	1.1	1.7	7.9	6.8	3.3	9.1	5.0	
項目	3階					4階	5階		その他	無回答	合計
	城下町模型	伝統産業	タブレット	パネル	撮影スポット	シアター	観光案内	版画			
回答数	852	343	615	358	347	1,372	403	620	53	70	9,737
割合(%)	8.8	3.5	6.3	3.7	3.6	14.1	4.1	6.4	0.5	0.7	100
⑧もっと充実させた方がよい(複数回答可)											
項目	1階					2階					
	心礎	鯨瓦	龍神伝説	用材	売店	城郭模型	甲冑	出土品	刀剣	パネル	
回答数	75	91	126	62	247	114	189	150	204	157	
割合(%)	1.8	2.2	3.0	1.5	5.9	2.7	4.5	3.6	4.9	3.7	
項目	3階					4階	5階		その他	無回答	合計
	城下町模型	伝統産業	タブレット	パネル	撮影スポット	シアター	観光案内	版画			
回答数	131	103	228	159	228	356	237	122	35	1,180	4,194
割合(%)	3.1	2.5	5.4	3.8	5.4	8.5	5.7	2.9	0.8	28.1	100
⑨サービス											
項目		大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計			
受付・館内職員の接客対応	回答数	1,280	1,094	210	25	9	121	2,739			
	割合(%)	46.7	40.0	7.7	0.9	0.3	4.4	100			
パンフレットの充実度	回答数	1,110	1,165	300	28	7	129	2,739			
	割合(%)	40.5	42.5	11.0	1.0	0.3	4.7	100			
施設の清潔安全度	回答数	1,471	981	152	10	5	120	2,739			
	割合(%)	53.7	35.8	5.5	0.4	0.2	4.4	100			
⑩再来城											
項目	是非来たい	展示が変われば	機会があれば	来ない	無回答	合計					
回答数	1,044	575	951	30	139	2,739					

割合(%)	38.1	21.0	34.7	1.1	5.1	100
記述回答						
評価事項				要望事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・2階城郭模型はタッチパネルで選んだ場所が光ったり、解説が丁寧でわかりやすかった。 ・3階タブレットは実際に暮らしていた様子がわかって面白かった。 ・4階シアターは映像がとてもきれいで子どもが興奮して楽しんでいました。 ・5階ビスタラインスコープに感動した。 ・ちゃれんじシートがあると壁面解説をよく読むのでわかりやすい。 				<ul style="list-style-type: none"> ・1階龍神伝説はどこにあるのかわからなかった。 ・2階刀剣コーナーは、もっとたくさん刀を見たい。 ・3階城下町模型に人物を配置すると面白い。 ・4階シアターは時間が長い。ロング・ショートバージョン・クイズがあるとよい。 ・体験できるものを増やして欲しい。 		

③ 利用者アンケートに対する自己評価

サービスは3項目とも94%以上の評価をいただくことができました。

特に接客については、親切・丁寧を心がけ、視野を広く持ちお困りの来場者には積極的に声をかけるなど徹底しました。

展示では、リニューアル前から人気の刀剣をはじめ、城郭模型、城下町模型など、立体的に見られるものや、ARタブレットや岡崎城シアターなど映像や音などで体感できる展示について印象に残った方が多かったようです。また、全体的に「わかりやすい」という声を多くいただきました。岡崎城に伝わる龍神伝説や八丁味噌が岡崎発祥など、岡崎城の展示を見て初めて知ったという声もありました。

4階岡崎城シアターでは、「遊び方がわかりにくい」という声を多くいただきましたが、岡崎市と協議し、床面に絵と文字で「アイコンを踏んでください」と案内を出す改善に結びました。

今後も、来場者の意見を真摯に受け止め、改善できることは速やかに、時間のかかるものは慎重に対応することで、快適に過ごせる施設を目指してまいります。

2) 家康館

① アンケート実施概要(リニューアルオープン後)

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
3月23日(土)～31日(日)	198	満足度 85%	アンケート用紙を館内に設置し、受付窓口で回収

② アンケート結果概要(家康館)

(ア) 属性

①住所												
項目	市内	市外				県外	海外	無回答	合計			
		計	尾張	西三河	東三河							
回答数	75	48	(17)	(22)	(9)	74	1	0	198			
割合(%)	37.9	24.2	(35.4)	(45.8)	(18.8)	37.4	0.5	0	100			
②年齢												
項目	6歳未満	小学生	中学生	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
回答数	1	38	9	8	10	8	25	46	38	13	2	198
割合(%)	0.5	19.2	4.6	4.0	5.1	4.0	12.6	23.2	19.2	6.6	1.0	100

③性別				
項目	男性	女性	無回答	合計
回答数	74	106	18	198
割合(%)	37.4	53.5	9.1	100

(イ) 調査結果

① 交通手段											
項目	自家用車	観光バス	電車		バス	バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計
			JR	名鉄							
回答数	119	1	12	24	7	0	4	25	4	2	198
割合(%)	60.1	0.5	6.1	12.2	3.5	0.0	2.0	12.6	2.0	1.0	100

⑤誰と								
項目	1人	家族	友人知人	学校団体	ツアー	その他	無回答	合計
回答数	55	107	31	2	1	0	2	198
割合(%)	27.8	54.0	15.7	1.0	0.5	0.0	1.0	100

⑥施設の周知度					
項目	知っていた 来館経験有	知っていた 初来館	知らなかった	無回答	合計
回答数	115	48	32	3	198
割合(%)	58.1	24.2	16.2	1.5	100

項目	3か月以内	6か月以内	1年以内	1年以上前	無回答	合計
割合(%)	42.9	11.8	7.6	16	21.7	100

⑦来館きっかけ(複数回答可)								
項目	HP	新聞・雑誌・TV	口コミ紹介	観光会社	観光	校外学習	企画展	学習
回答数	50	24	13	4	49	6	14	19
割合(%)	16.0	7.7	4.2	1.3	15.8	1.9	4.5	6.1
項目	家康に興味	甲冑試着	その他	無回答	合計			
回答数	88	3	38	3	311			
割合(%)	28.3	1.0	12.2	1.0	100			

⑧展示満足度								
項目		大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
企画展	回答数	118	65	10	0	0	5	198

	割合(%)	59.6	32.8	5.1	0	0	2.5	100
常設展示室	回答数	112	68	12	0	0	6	198
	割合(%)	56.6	34.3	6.1	0	0	3.0	100
決戦関ヶ原	回答数	120	62	9	2	0	5	198
	割合(%)	60.6	31.3	4.6	1.0	0	2.5	100
体験コーナー	回答数	126	58	7	3	0	4	198
	割合(%)	63.6	29.3	3.6	1.5	0	2.0	100

⑨印象に残った展示

項目	企画展	常設展示室	決戦関ヶ原	体験コーナー	なし	無回答	合計
回答数	67	21	58	44	4	4	198
割合(%)	33.9	10.6	29.3	22.2	2.0	2.0	100

⑩歴史理解度

項目	よくわかった	わかった	少しわかった	わからない	よくわからない	無回答	合計
回答数	92	77	26	0	0	3	198
割合(%)	46.5	38.9	13.1	0	0	1.5	100

⑪サービス

項目		大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
受付・館内職員の接客	回答数	114	71	11	0	1	1	198
	割合(%)	57.6	35.8	5.6	0	0.5	0.5	100
パンフレットの充実	回答数	96	80	15	3	0	4	198
	割合(%)	48.5	40.4	7.6	1.5	0	2.0	100
施設の清潔・安全度	回答数	120	68	7	0	0	3	198
	割合(%)	60.6	34.3	3.6	0	0	1.5	100

⑫再来館

項目	是非来たい	展示が変われば	機会があれば	来ない	無回答	合計
回答数	100	70	26	0	2	198
割合(%)	50.5	35.4	13.1	0	1.0	100

記述回答

評価事項	要望事項
<ul style="list-style-type: none"> ・映像とジオラマがわかりやすく好きです。 ・大河ドラマを振り返ることができた。 ・家康の気持ちが組み込まれていてわかりやすかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間パスポートを作ってください。 ・地階への移動時階段を下がるかそのまま右手の展示に行くのか迷う。 ・パネルの文字がもう少し大きいと読みやすいです。壁側の字が特に見えにくかったです。

③ 利用者アンケートに対する自己評価(家康館)

アンケートは大河ドラマ館開館中には中止し、3月23日にリニューアルオープンしてから実施しました。展示満

足度については 96.8%、サービスについては「接客」は 99.0%、「パンフレットの充実」は 96.5%、「清潔・安全度」は 98.5%という高評価をいただきました。「映像とジオラマが分かりやすい」など展示が分かりやすいというご意見もいただきました。企画展で設置するキャプションの文字の大きさについては、これまでも実際に壁に設置して見えずらくないか確認しています。今後も来館者の声を真摯に受け止め、展示内容はもちろんのこと、サービスについてもさらなる満足度向上を目指します。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

① 岡崎城

項目	自己評価
利用案内	リニューアルオープン時に入場まで長い列ができることを想定して改善したオペレーション(①売店や 100 名城スタンプのみで入場しない列、②入場券を購入する列、③団体や入場券入手済みの方の列、と 3 つのレーンを作り、混雑状況によってはプラカードを持ったスタッフが階段下に立って誘導する)を引き続き行い、スムーズに入場させる工夫を施すとともに、案内誘導スタッフを増員し、来場者のストレス緩和に努めました。また、大河ドラマ館や園内、河川敷等でのイベント情報はじめ近隣観光施設等の情報も収集し、適切かつ丁寧な案内ができるよう努めました。
利用支援	2月23日(金・祝)よりミュージアムショップにポストレジを導入し、レシートが発行できるようになりました。券売所については桜まつり・藤まつり・ゴールデンウィークの円滑な運営を図るため、混雑期が落ち着いてからの導入を考えております。コインリターン式ロッカーの提供や手荷物預かり、タクシー呼び出しサービスを行いました。ベビーカーやキャリーケースなど大きな荷物を持って入場されたお客様には、すぐさま入口スタッフが声をかけ、手荷物を預かるようにしました。
安全安心	適切な空調管理や清掃に努め、衛生的で安心できる施設管理に努めました。また、夏季は熱中症対策として、階段下にテントを設置するとともに、来場者に園内 MAP と武将隊をデザインしたうちわを配布し、来場者の安全確保にも努めました。

② 家康館

項目	自己評価
利用案内	大河ドラマ館では来館記念証やオリジナルステッカーの配布など、さまざまなイベントが開催されたため、運営本部と情報を共有し電話や館内での問い合わせに対して正しく回答するように努めました。
利用支援	来年度からのキャッシュレス決済対応に向けて、リニューアルオープンしてからは券売案内とミュージアムショップにポストレジを導入しました。これまでの手書きの領収書ではなくレシートを発行することができ、お客様をお待たせする時間の短縮に繋がりました。
安全安心	大河ドラマ館として営業中は例年よりも来館者が多いため、万が一に備えて嘔吐処理キットを常備しました。館内でも人が多いがゆえに気分が悪くなる方もいたため、館内外問わず何度か使用しました。体調を崩された方に対しては、大河ドラマ館運営本部とインカムで連携し迅速な対応に努めました。

2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価(アンケート以外)

① 岡崎城

項目	自己評価
施設管理	1日5回の巡視において、施設・設備に不具合がないか確認するとともに、トイレ清掃を重点的に実施するなど、施設内の衛生管理を行い、来場者に気持ち良く過ごしていただける施設管理に努めました。

事業運営	岡崎城はじめ大河ドラマ館、公園内の各種イベント情報などを発信する「岡崎城の守り神 竜神ちゃんエックス(旧ツイッター)」の運用及び岡崎城オリジナルグッズ(特別限定御城印 5 種、レイヤーアクリルキーホルダー4種)を開発しました。オリジナルグッズは職員自らデザインに携わっており、他にはない岡崎城ならではの商品となりました。
------	--

② 家康館

項目	自己評価
施設管理	大河ドラマ館営業期間は、これまでは開館中に実施していた保守点検をすべて営業時間外に変更しました。また、従来どおり1日5回の巡視の際には、館内の不具合や温湿度などを確認しました。決戦！関ヶ原のプロジェクターは何度か不具合が出たため、設置業者と連絡を密にして状況を報告しました。温湿度については資料保護を第一とし、大河ドラマ館スタッフにもその旨を伝え来館者にご理解いただくように努めました。
事業運営	これまでの企画展の展示替えとは異なり、期間限定の大河ドラマ館では基本的に営業中は展示替えを行わないため、閉館後での展示替え実施に協力しました。また、閉館後の特別貸切ツアーやイベント時の延長営業にも対応しました。

3) 苦情(要望)対応に対する自己評価

① 岡崎城

主な苦情内容	対応
3階タブレットについて ・重くて子どもが使えない ・うっかり落としてしまった ・ワイヤーが切れていて危ない	岡崎市と業者に相談し、タブレットを固定して遊べる仕様に改善いただきました。
女子トイレの床が濡れてビタビタになっている。	床材に吸水性がなく、床を拭いてもすぐに手洗い時の水が飛び散ってしまい常に濡れた状態になっていたため、吸水性の高い珪藻土マットを敷いて対応しました。
3階タブレットが1台、吹き出しが見切れてしまって読めない。	業者に固定台の調整をもらった際に、画面がずれてしまっていました。業者に連絡を取り、再調整していただきました。
《苦情対応に対する自己評価》 リニューアルオープンして以降、新しい施設、新しい設備に対して来場者からの意見に真摯に対応することで改善に繋げてまいりました。 オープン当初から比べてみても、かなり快適になっていると思います。 今後も来場者からの意見は改善の大きなヒントと思い、真摯に受け止め可能な改善を図ることで、快適な施設運営を目指してまいります。	

② 家康館(リニューアルオープン後)

主な苦情内容	対応
地階へおりの階段がわかりづらい	これまでどおり受付では「地階にも展示がある」と案内をし、目立つように矢印看板を新たに設置しました。
《苦情対応に対する自己評価》 リニューアルしてからは館内の案内表示がシンプルでわかりやすくなった部分もありますが、地階への階段に気付かずに通り過ぎてしまう方も見受けられました。階段の案内表示については常設展示室を見たい方、常設展示室を見ずに企画展示室2を見たい方どちらにも対応した表示にリニューアルされましたが、それがむしろわかりづらくなっているようでした。既設の案内表示にプラスして、通路の妨げにならないようにしつつもしっかりと目に付くような場所に矢印看板を設置しました。今後もお客様の声に耳を傾け、お客様目線での運営を心掛けていきます。	

3 観光誘客業務

(1) 事業の実施状況

1) 提案事業等

① 有料公園施設の利用促進と、施設内における消費活動に繋がる事業

事業名	岡崎城下家康公プレミアムクーポン		
実施期間	4月1日(土)～1月8日(月・祝)	販売数	2,056枚
概要	岡崎城入場券・プレミアムクーポン限定岡崎城御城印、どうする家康 岡崎 大河ドラマ館入場券、観光みやげ店おかざき屋または道の駅藤川宿 300円お買物券、八丁味噌赤だし 100gパックが付いたクーポンとして販売する。奥殿陣屋、道の駅藤川宿特典のほかにも岡崎市の施策と同調し市内登録店舗でサービスが得られる新たな魅力を追加したクーポンとなっている。		
自己評価	岡崎城リニューアルおよび大河ドラマ館のオープンに合わせ従来のクーポン内容を刷新したものと企画販売しました。「徳川家康公ゆかりの地岡崎市をゆっくり楽しむ！」をキャッチフレーズに販売単価を1,500円に設定し、岡崎城・大河ドラマ館の共通券をメインにプレミアムクーポン限定御城印や市内登録店舗でのサービスなど、これまでにはない豪華な内容とし、販売枚数増加を期待しました。発売当初の伸びは続きませんでした。取り扱い期間中コンスタントに数字を残すことができ、利用者の方には大変好評でした。また、中央総合公園をご利用の企業様が600枚購入されたり、団体での取り扱いがあったりと従来とは違う購入スタイルも見られました。「徳川家康公ゆかりの地岡崎市をゆっくり楽しむ！」のキャッチフレーズを継続し、今後の商品開発においても岡崎市の魅力を発信できるようにブラッシュアップしていきたいと考えます。		
事業名	骨董市 in 岡崎公園		
開催日時	3月3日(日) 9時30分～14時	来場者数	約200人
概要	岡崎パブリックサービスと奥殿陣屋骨董市グループの共催事業。奥殿陣屋で毎月開催されている骨董市を岡崎公園で開催して、新たな魅力を提案する。		
自己評価	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偶然通りかかり、店主と話すうちに骨董を買ってしまった。 ・多くのお店が出ていて、見ていただけで楽しかった。 <p>《自己評価》</p> <p>岡崎公園での骨董市は2回目の開催となり、事前に奥殿陣屋でチラシを配布した効果もあり、家康館が工事休館中でしたが予想より多くの方が来場されました。骨董に興味を持つ方は朝一番に来られる傾向があり、その後は家族連れで公園を楽しんでいただくことができました。</p>		

② 夜間の誘客促進を図る事業

事業名	今岡友美ジャズライブ	開催場所	二の丸能楽堂
開催日時	3月9日(土) 17時00分～19時00分	参加者数	64人
概要	地元シンガー今岡友美によるジャズライブ※参加費1,000円		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選曲が良い。元気をたくさんもらった。 ・演者さんの歌、話も最高でした。 ・いつ聞いても素晴らしく、楽しかった。 <p>《自己評価》</p> <p>台風の接近に伴い、8月開催予定からの延期公演となりました。誰もが知っている「アメイジンググレイス」で始まり、3月の卒業シーズンに合わせた松任谷由美さんの「卒業写真」などを取り入れるなど、JAZZを初めて聞くお客様にも楽しめる演出が好評でした。アンケート結果にもあった元気をもらった楽曲の1つとして「フィーリンググッド」は、「人生前向きに」、「人生最高」がテーマの歌詞で、ファンの皆様に大人気でした。曲が流れると、拍手やリズムを取って楽しむお客様の姿が印象的でした。掛け声や手拍子を合わせて歌った「東京ブギウギ」、「テネシーワルツ」は会場が一体となって楽しむことのできる演奏でした。開催日は寒さが厳しく、曲の合間を短縮しながら、お客様にメッセージをしっかりと届ける今岡さんの機転の利いた進行も素晴らしく、参加者の方より評価をいただきました。</p> <p>新しい試みとして、再入場の証明書として領収書の発行を行っていましたが、使い捨てリストバ</p>		

	<p>ンドに変更しました。手首につけてさっと見せられる手軽さが、お客様に好評でした。大人数の入退場があるイベントでは有効であるため、今後も活用していきたいと思います。</p> <p>今回の今岡さんのJAZZコンサートだけでなく、市民の皆様に親しまれている出演者を行うイベントの開催は、利用促進や施設利用の周知だけでなく、市民の方々に楽しんでいただく、市民の方々に寄り添いながら開催できるイベントの一つとして、積極的に取り組んでいきたいと考えます。</p>
--	---

③ 岡崎公園整備や発掘調査と連携した事業

事業名	允文館歴史教室		
開催日時	① 6月11日(日) ② 9月17日(日)	参加者数	② 25人 ② 25人
概要	<p>地元歴史研究家の市橋章男氏を講師に招き、家康公、三河武士及び岡崎の歴史を学んでいただく。</p> <p>※参加費:500円</p>		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らなかったことがわかり良かった。 ・大河ドラマに夢中でもっと詳しく知りたかったから、タイミング良く講演会があつて良かった。 ・家康公検定の参考になった。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、ドラマと関連の深いテーマで行っていただいたため、多くの方が関心を持たれ、常連の方だけでなく初めて参加された方も多く見受けられました。これまであまり語られなかった歴史的背景なども、先生の幅広い知識や私見も織り交ぜながら丁寧に解説していただき、参加者の方に満足していただけたと考えます。今後も、タイムリーかつ話題性のあるテーマを取り上げることで、多くの方の期待に応えていけるよう努めてまいります。</p>		
事業名	ビスタラインを歩こう		
開催日時	3月16日(土) 9時30分～12時	参加者数	19人
概要	<p>大樹寺からビスタラインに打ち込まれている鋳を探しながら岡崎城まで歩く。最後は岡崎城 5 階のビスタラインスコープで大樹寺を確認し、長年守られてきた眺望の歴史を感じていただく。</p> <p>※参加費:500円</p>		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分1人ではなかなか見つけられないポイントも見ることができて勉強になった。 ・ビスタラインが身近な所にあつて驚いた。場所の説明もしてもらえてわかりやすかった。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>当日に1人の不参加の連絡があり、最終的な参加者は19人でした。参加者は皆さま岡崎の方で、中には親子連れの方も2組、自由研究等の参考になればと参加されていました。「ここに鋳があります」と案内するより前に、参加者自身が先に発見する場面もあり、終始和やかなムードで進行しました。全員で鋳を探し出すという雰囲気は形成され、「自分1人では見つけられないポイントも見ることができて勉強になった」という意見をいただきました。もっと市民に知らせるべきだという意見がある一方で、もう少し小規模で行った方が良いという意見もあり、調整が難しいところだと感じました。</p>		
事業名	あいち県民ウィーク連携事業「清海堀を探索しよう2023」		
開催日時	11月中の土・日・祝日(3、4、5、11、12、18、19、23、25、26日の10日間) 10時～12時、13時～15時	参加者数	1,693人
概要	<p>岡崎城を築城した西郷頼嗣の号である「清海入道」からその名がつけられた「清海堀」は、岡崎公園で最も古い遺構で、異なる時代の石垣(野面積・打込接・切込接)を全て見るだけでなく、内側にカーブする姿など岡崎城の魅力が満載である。この企画では、参加者に普段は入ることのできない清海堀に実際に下り、石垣や土塁の迫力を体感していただく。</p> <p>※参加費:200円</p>		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段は入れないところに入れたのが貴重な体験だった。 ・説明ガイドがいるともっとよかった。 		

<p>・入場料 200 円は高い。市民は無料に。</p> <p>《自己評価》 今年度はこれまでとは実施方法を変更し開催しました。例年は清海堀のなかにスタッフが入って参加者に解説を行っていましたが、今回はスタッフの代わりに解説パネルを 6 か所設置しました。また、「説明を聞きたい」という方のために、開催期間中の 11 月 18 日(土)には社会教育課岡崎城跡係職員による現地説明会を開催しました。説明会は 13 時 30 分から実施しましたが、13 時の受付開始時間にはほぼ定員に達しました。清海堀の発掘調査を行っている社会教育課による説明は、参加者からも「説明会で初めて知ることができる情報を得ることができた」「ふるさと納税の返礼に平山先生のツアーを開催してほしい」との要望があるほど好評でした。</p> <p>広報については市政だよりに掲載したほか、あいち県民ウィーク連携事業として開催したためあいち県民の日・あいちウィーク特設サイトにも掲載していただきました。これまでのアンケート結果から当日案内看板を見て参加される方が半数以上を占めていたので、前年度に作成した案内看板を堀近くに設置し来園者にアピールしました。今年度は大河ドラマの影響や、行楽シーズンで例年よりも来園者数が増加していたこともあり、参加者は前年比 186%、前々年比 159%と大幅に増加しました。</p> <p>今年度は堀のなかにスタッフを配置しなかったこともあり、知らぬ間に参加者が土塁を登ってしまいました。堀の外の受付からは見えない場所であったこともあり、事前に注意事項として説明もしていましたが防ぐことができませんでした。今後は、スタッフを常駐させなくても定期的に堀内を巡視するなど対策も講じていきます。</p> <p>アンケートではおおむね好評ではありましたが、堀内での説明の要望や入場料金の金額に対してのご意見もいただきました。より多くの参加者に満足していただけるよう、今後の実施方法をどのようにブラッシュアップしていくのか検討していきます。</p>
--

④ 周辺地域への回遊促進を図る事業

事業名	コスプレイベント「コスオール！with 岡崎城」		
開催日時	3月23日(土) 9時30分～20時00分	参加者数	150人(有料参加者)
概要	コスプレイベント団体「みらい和」との共催でコスプレイベントを実施する。参加は事前予約制とし、ルールの徹底を図る。		
自己評価	<p>《来場者の声》 時間が伸びたのでゆっくりできました。 雨で撮影に苦労しました。 能楽堂を夜間に利用でき、幻想的な雰囲気でした。 公園内の飲食店がコスプレのまま利用できて嬉しかった。 夕方から雨が上がり良い雰囲気で撮影ができました。 来年は紅葉と桜の時期の2回開催して欲しいと思います。</p> <p>《自己評価》 岡崎公園では3回目のコスプレイベントを実施しました。150人(前年比40人増)の有料参加者があり、大いに盛り上がりました。朝から雨が降りコンディションとしては悪い状況でしたが、そのような状況でもコスプレを楽しみ写真撮影をしている姿が印象的でした。岡崎城に38人、三河武士のやかた家康館に18人の方が入館し、家康館の地下の体験コーナーで撮影を楽しまれていました。能楽堂を無料開放したため多くの一般の方が舞台で行われているコスプレを興味深げに見ていました。 今回は桜が咲かないなかでの開催でしたが、次回は桜の咲いている頃に時期を設定するなど参加しやすい時期を吟味し、参加者の数の向上に努めていきます。</p>		
事業名	岡崎産「わ紅茶」のふるまい		
実施日	11月12日(日) モルックチャレンジ 11月25日(土) 岡崎ウォーキング 11月26日(日) 名鉄ハイキング		
概要	岡崎公園をコースに組み入れたウォーキングイベント開催時に、岡崎産「わ紅茶」をふるまう。イベント参加者にふるまうことで、岡崎市のPR及び特産品情報を発信する。		

自己評価	《参加者の声》 ・スッキリして飲みやすい。 ・どこで手に入りますか。
	《自己評価》 今年度はウォーキングイベント時のふるまいのほかに、多目的広場を利用されたスポーツイベント「モルックチャレンジ」の場でもわ紅茶ふるまいを行いました。体を動かしたあとの水分補給やのどを潤すことになり参加者の方には大変好評でした。また、ウォーキングイベントでのふるまいも実施しましたが、大河ドラマ館前ブースでは一般のお客様へも提供し、より一層の岡崎特産品のPRができたものと思われまます。試飲されるお客様のなかにはどこで手に入るかを訊かれる方もおみえで岡崎公園内での販路を確保することも必要かと考えまます。

⑤ 武将を活用した来場者へのおもてなしの充実、新規来場者の獲得につながる事業

事業名	葵武将隊グレート演武
実施日	毎週土・日・祝日
概要	11時と14時の1日2回実施。葵武将隊特有のフラッグを用いた演目に、トークと歌を合わせ1回につき約30分の内容とする。迫力のある演武に軽快なトークで来園者に楽しんでいただき、リピーターへと導く。
自己評価	今年度は大河ドラマ館開館の影響で普段実施していた家康館前から場所を変え、花時計前にて実施しました。ドラマ館目当てに全国各地から来た多くのお客様が武将隊の演武も見てくれたため、大河ドラマのエピソードを交えながらのトークで観客を飽きさせないよう、またリピーターへと繋げるべく工夫をすることができました。
事業名	葵武将隊派遣業務
派遣回数	134回
主な派遣先	岡崎市内、保育園・幼稚園等
概要	他所から出演依頼があったときは、公共性や集客力を考慮して葵武将隊を派遣する。
自己評価	今年度は大河ドラマ館が開館により、土日祝日は岡崎公園内での武将隊コンテンツとして「わし物語」や「ドラマチックシアター」に重点を置いたため、前年度と比べて派遣回数が大幅に減りました。そのなかでも派遣依頼があれば可能な限り派遣し、岡崎市や大河ドラマ館のPRに努めました。今年度やむなくお断りをせざるをえなかったクライアントさんへのフォローも含め営業活動をするなどし、来年度のアフター大河に備えていきたいと考えまます。
事業名	武将名刺の制作
実施期間	通年
概要	大河ドラマ期間、武将それぞれの写真と名前、生誕日や命日、出生地など史実に基づいた情報と武将隊SNSのQRコードを記した名刺を制作し、園内のおもてなしの際に武将自ら来園者に配布する。大河ドラマ終了後は、岡崎公園の映えスポットをPRする内容に変更した。
自己評価	名刺を配った来場者からは、勉強になるし集める楽しみもできたのでもらって嬉しかったとの声を多くいただきました。配布枚数は10万枚を超え、葵武将隊をPRする良いツールであったと同時に、歴史に興味を持たせることで大河ドラマ館の満足度を向上させることにも役に立っていたと考えまます。大河ドラマ終了後は、裏面の内容を岡崎公園にスポットを当てたものとするなどで、公園内の回遊を促すことにも繋がりました。
事業名	メディア出演
開催日時	随時
概要	PRのためテレビ・ラジオ等に積極的に出演する。
自己評価	地元ケーブルテレビ局ミクスへの出演を中心に、大河ドラマ「どうする家康」の影響で、東海地域はもちろん東京のテレビ局からの取材も増え、大いにPRすることができました。メディア出演はPR効果が大きいので引き続き積極的に出演協力していきたいと思ひます。
事業名	葵武将隊オリジナルグッズ開発
概要	葵武将隊をモチーフとした販促品やオリジナル商品を開発する。 ①武将印

	②缶バッジ(ドラマチックシアターVer) ③マフラータオル(武将隊 Ver、推し武将 Ver) ④全国武将サミットフォトアルバム ⑤2024 カレンダー ⑥武将ピンバッジ		
自己評価	大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、既存のピンバッジのデザインを「どうする家康バージョン」として考案し、全武将分製作しました。武将印に関しても、徳川四天王を製作し、岡崎公園を訪れた方のお土産として人気でした。大河ドラマから着想を得たモチーフをデザインに活かしたため、タイムリーかつ話題性のある商品となり、武将隊ファンをはじめ多くの来場者から好評を得ることができ、誘客に繋げることができたと考えます。		
事業名	市民参加型演武		
開催日	4月1日(土) 岡崎探検隊 6月18日(日) 人間環境大学附属岡崎高等学校ダンス部 7月2日(日) 梅園こども園 OB		
参加者数	60人		
概要	大河ドラマ放送期間中の特別企画。市内保育園、小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学に在学の方、市内で活動している各団体を対象に参加を呼びかけ、葵武将隊のグレート演武のなかで OKAZAKI 盆踊り「えびすくい音頭」や葵武将隊の楽曲「あっぱレルヤ」を一緒に踊り市民と一体となり岡崎を盛り上げる。		
自己評価	《参加者の声》 ・武将隊と一緒に踊れていい思い出になりました。 ・普段会えない方達にPRできて良かった。 ・今回をきっかけに、今後も葵武将隊と一緒に岡崎市を盛り上げていきたい。 《自己評価》 2022年11月から参加希望の受付を開始し、3団体からの申し込みがあり実施することができました。人間環境大学附属岡崎学園ダンス部には、あっぱレルヤを武将隊と一緒に踊るだけでなく、ダンス部の発表の時間を別で設けPRしていただきました。岡崎市民を巻き込み一体となって岡崎市と岡崎公園を盛り上げることは大切な役割だと思いますので、引き続きより良い企画を模索していきたいと考えます。		
事業名	武将によるバスツアー歴史ガイド		
実施日	11月24日(金)、29日(水)、12月13日(水)、26日(火)、1月20日(土)	参加者数	のべ49人
概要	岡崎市内を巡るバスツアーに葵武将隊が添乗し、観光スポットを案内する。令和5年度は大河ドラマハイライトシリーズとして実施する。		
自己評価	《参加者の声》 ・大河ドラマを思い出しながら、楽しく参加できました。 ・岡崎にこんなに多くのどうする家康の聖地があるとは知らなかった。 ・武将と歴史かたり人の掛け合いが面白かった。 《自己評価》 数回は葵武将隊の既存ファンが参加者の大半を占め、主催の狙いとは離れた結果となってしまいましたが、集客という面では役割を果たすことができました。回を重ねるごとに参加者数と新規の方も増えていき、ツアーに縁のある武将が各自工夫を凝らしながら案内することで、参加者の満足度も高く感じました。今後も市内縁の地を巡るツアーを観光協会はじめツアー会社とともに企画し、岡崎市への誘客促進、そして岡崎市民の郷土理解を深めるきっかけとも、市民全体でアフター大河を盛り上げる取り組みの一つとしていきたいと考えております。		
事業名	葵フェスティバル	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	①8月26日(土)18時～20時 ②2月17日(土)14時～15時	参加者数	①153人 ②286人
概要	有料公園施設を利用した葵武将隊との交流イベントにする。ここでしか見ることができないコンテンツを披露する。葵歌謡ショーやビンゴ大会、気配斬りなどを企画する。		

自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初フェス楽しすぎました。これからも参加します。 ・すごく楽しくて仕事の疲れが吹っ飛びました。 ・武将隊の皆様で姫様を送り出そうとされているご様子が素晴らしかった。 ・とても温かくて良い式だと思った。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>8月26日は台風接近のため天候が大変不安定ななかでの開催となりましたが、153人の方に参加していただくことができました。約8か月ぶりの開催ということもあり、久しぶりに多くのファンの方が足を運んでくださった印象があります。また新規ファンと思われる方々の存在も確認でき、ここ最近の活動の成果を感じました。嵐の楽曲「A・RA・SHI」の歌唱・ダンス披露に始まり、企画は「クイズ徳川家康公」、「胸キュン選手権」、「足つぼ気配斬り」、そして物販を行いました。</p> <p>全体的に盛り上がったとは思いますが、MC力不足、客席を見る余裕のなさを感じ、まだまだ個々の能力向上の必要があると思いました。物販では初めて「葵くじ」を販売し大変好評で、長蛇の列ができ全ての方にいきわたらず、もう少しくじの数を増やしてほしいとのご意見をいただきましたので、今後検討していきます。2月17日に4代目稲姫の出立式として開催した第15回葵フェスは、予想をはるかに上回る286人の方に来ていただくことができました。約6年間の稲姫の活動の成果がこの数に現れており、多くのファンに見守られながら出立することができました。4代目稲姫が身に付けた衣装を5武将が纏い、嵐の楽曲「感謝カングキ雨嵐」の歌唱・ダンス披露に始まり、稲姫の「わし物語」、演武曲の披露、稲姫からのメッセージ等、今まで応援していただいたファンへしっかりと感謝を伝えきった内容でした。また、途中の中根市長からの挨拶では、しみりする空気を和やかな雰囲気に変える言葉巧みなボケに、会場内は笑いの渦に巻き込まれていました。物販では「稲姫卒業アルバム」を事前予約受注生産として行ったり、「稲袋」として上手に稲姫グッズの在庫処分をおこなったりと、新しい試みをしました。どちらにも改善すべき点はありましたが、試行錯誤しながらファンにとっても武将隊にとってもメリットがある物販の方法を模索していこうと思います。今後は服部半蔵正成を新たに迎え、男性6人での武将隊となります。男性のみで構成された武将隊はほとんどないので、この点も何か売りにできるように考え、葵フェスの盛り上げ、武将隊の活躍拡大、そして岡崎市の観光PRへ繋がるようにしていきます。</p>		
事業名	グレート天守ツアー		
開催日時	2月1日(木)、6日(火)、7日(水)、8日(木)、9日(金)、13日(火)、14日(水)、16日(金)、19日(月)、22日(木)、26日(月)、28日(水)、29日(木) 3月4日(月)、5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)、13日(水)、14日(木)、15日(金)、18日(月)、22日(金)		
参加者数	276人		
概要	岡崎公園への誘客及び周辺の回遊促進を図るため葵武将隊を活用した事業。昨年リニューアルした岡崎城を、武将ならではの目線で案内する。参加料は入場料を含め大人も子どもも一律500円とする。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニューアル後何度か登城してはいるが、武将隊が案内してくれるのが楽しみで来ました。 ・酒井さんのツアーは初めてでしたがとても楽しかった。 ・たまたま岡崎城に来たら園内放送が入り参加してみたけど展示だけでは知れなかった歴史の話聞いてとても良かった。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>事前に岡崎おでかナビ、エックスでの告知、岡崎公園内に案内チラシを貼り、ツアー開始前には園内放送を入れ周知に努めました。城内は狭く、大人数で移動し固まって解説を聞くと他のお客様の邪魔になる可能性があるため、平日限定、参加者数を10人限定としました。しかし状況によっては20人入れる日もあり、やはり10名が妥当な人数という結果に至りました。アフター大河の集客対策、顧客満足度の向上のため、今後も引き続き積極的に実施していきたいと考えます。</p>		
事業名	ミステリーツアー		
開催日時	11月9日(木)、16日(木)	参加者数	27人(全2回)
概要	グレート家康公「葵」武将隊のメンバーが岡崎公園内を約1時間かけて案内する。どのスポットを巡るかは参加してのお楽しみ。(全2回実施)		

自己評価	《参加者の声》 ・清海堀に降りられたことが良かった。 ・武将の説明が分かりやすかった。		
	《自己評価》 前日に岡崎おでかけナビ、エックスでの告知を行い、開始前に園内放送を入れました。平日(木曜日)開催ということもあり、ツアー参加者は大多数が既存ファンでした。ミステリーツアーとうたっていても園内では場所は限られるので、次回からは近隣スポットも取り込みながら各武将でコンセプトを工夫し、岡崎公園を中心に市内回遊をして楽しんでもらえるような内容にする等、ブラッシュアップしていきます。		
事業名	岡崎市ラリー応援隊としての活動 フォーラムエイト・ラリージャパン 2023 岡崎会場MC		
開催日	11月18日(土)		
概要	額田コースの実況・アナウンス、籠田公園でのトークショーのMC、中央総合公園でのオープニングセレモニーとステージイベントを担当する。		
自己評価	井伊直政は額田の森SSの実況解説を任せていただき、ゲストの槻島もさんと一緒に選手たちの熱い走りを冷静にわかりやすく伝えました。前年度から井伊は様々な場面で実況役を任せていただけたことで実力と自信もついてきており、観光PR隊として必須の「伝える」という面でも今後葵武将隊を引っ張っていける存在になっております。徳川家康は籠田公園でゲストの哀川翔さんとトークショー、そしてラリー応援隊長の天野ひろゆきさんともトークショーを行いました。家康の武器であるアドリブ力と会場を巻き込む力、この2点がとてもよく発揮されておりました。中央総合公園のオープニングセレモニーでは、酒井忠次、本多忠勝の2武将がラリー応援隊長の天野さん、副隊長の橘さん、隊長代理のオカザえもんさんと一緒にステージを盛り上げました。酒井のえびすくい音頭に本多の勢いを乗せ、会場にいる観客を最後まで踊らせました。今回は武将が各地に散らばったことで、各々得意分野の力を発揮、確認できた現場になったかと思います。この武将ごとで磨いてきた力を、葵武将隊として集まった時に上手に活かすことで、葵武将隊がより高いレベルの岡崎市観光PR隊となれるよう、個々の努力、隊としての努力を続けていきます。		
事業名	武将によるお点前		
開催日時	11月10日(金)、15日(水)、2月5日(月)、15日(木)、20日(火)		
概要	岡崎公園内の城南亭にて、武将がお茶会を開催し、お点前を披露する。(全5回実施)		
参加者数	68人		
自己評価	《参加者の声》 ・武将茶会の開催ありがとうございます。またやって欲しいです。 ・武将隊の話をじっくり聞ける機会はないかなないので嬉しい。 ・稲姫と大河の話をしっかりできて楽しかった。		
	《自己評価》 前年度開催と比べると参加者数は寂しい数になりましたが、その分濃い時間が過ごせたのか参加者からは満足そうな感じが見て取れました。茶会が始まると茶室内がファンイベントのような雰囲気一般のお客様が近づきづらいということもあり、暖かい日は外で開催するなどの工夫をしました。今年度もコロナ禍と同じく既にでき上がっているものをいただきながらの茶会となりましたが、来年度は先ず武将がお茶を点てる形に戻し、より特別感のある武将茶会を模索していこうと考えています。		
事業名	全国武将サミット 2023～Youは何しに岡崎へ！？～	参加者数	1,500人
開催日時	12月10日(日)		
概要	グレート家康公「葵」武将隊を活用したおもてなし事業を実施する。また、他自治体の武将隊と連携することで、岡崎市のPR及び岡崎公園への新規来場者の獲得を図る。		
自己評価	《参加者の声》 ・やっぱり武将サミットは本当に楽しい。ずっと続けてほしい。 ・葵のインバウンドのお客さん向けの演武がめちゃくちゃカッコ良かった。こういう演武をもっと増やしてほしい。 ・好きな隊が集結してくれて大満足。キッチンカーも美味しくて良かった。		

	<p>・一日ずっと楽しめました。</p> <p>《自己評価》 全国から選りすぐりの人気武将隊 10 隊が集結し、能楽堂ステージを盛り上げました。今までの武将サミットとの大きな違いは、インバウンド事業と融合し岡崎公園内全体を活用し開催したことです。インバウンドのお客様に岡崎を存分に楽しんでいただくため、武将隊の演武を鑑賞していただくだけでなく、伝統工芸体験、花火作り体験、和装体験、殺陣体験、打ち上げ花火鑑賞、岡崎グルメをご用意しご堪能いただきました。</p> <p>メインである能楽堂ステージは、岡崎市長の挨拶で始まりました。メイン MC は葵武将隊出身の福田勝明氏に依頼し、武将隊卒業後更に磨きのかかったトークで客席を盛り上げ、イベント全体を支えてくれました。コロナも明け、大河ドラマ館の力もあり過去最高の入場者数となりましたが、能楽堂に入ることでできないお客様から苦情が出てしまい、今後の課題となりました。</p> <p>午後一番には、インバウンドツアーの方に向けトークを省いて動きをメインに作った演武を披露しました。トーク力に定評のある葵武将隊が今回の様な演目を作成したことで、既存ファンの方からも葵の新たな良さを見ることができて良かったという声をいただきました。武将隊自身にとっても、動きで魅せることについて考える良い経験になり、今後の演武で活かしていきたいと考えております。</p> <p>多目的広場では、キッチンカーや各武将隊ブースを用意するだけでなく、ステージや自治体テント前に陣幕を張るなど、武将サミット全体の雰囲気づくりに拘りました。ステージでは葵武将隊と出展いただいた自治体との PR トークを行い、メインステージの能楽堂以外でも来園者に楽しんでもらえるよう工夫することができました。</p>		
事業名	ちょっと残念?!それでも満足!! 岡崎公園見どころツアー		
開催日時	7月6日(木)、29日(土)15時	参加者数	6日11人、29日15人
開催場所	岡崎公園内		
概要	<p>岡崎公園は、徳川家康が誕生した岡崎城の内郭部分に存在しており、観光客や市民に親しまれている。とりわけ、今年度は大河ドラマ「どうする家康」の放送に伴い多くの方にご来園いただいている。本ツアーでは、江戸時代の「城絵図」を見ながら公園内を歩き、今、自分が城のどの部分にいるのかを実感し、城の縄張りや近現代の違いなど、往時を意識していただく。また公園内にある実は事実とは異なるちょっと残念なものも楽しく紹介する。</p>		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知っているようで知らない話をいろいろ聞いて勉強になりました。 ・何気なく通っていたところを詳しく教えていただけて一層なじみある公園になった。 ・家康に関する最近の研究の話が聞いた。 <p>《自己評価》 本ツアーは、岡崎公園の見どころを発信するために企画しました。江戸時代の城絵図を配布することで、岡崎城内の歴史の変遷を詳しく、よりリアリティーを感じながら巡っていただくことができました。また、園内の良いところだけではなく「ちょっと残念ポイント」もいくつか紹介することで、岡崎公園内を多面的に捉えて、“真”の魅力を伝えられるように心がけました。参加者の方からは大変好評なツアーとなったので、次回開催も検討していきます。しかし、夏の開催は非常に暑く危険だというお声も多数いただいたので、開催の時期をしっかりと考えていきます。</p>		
事業名	勝手に大河紀行		
開催日時	大河ドラマ放送期間毎日配信		
概要	大河ドラマ「どうする家康」の放送にあわせて、岡崎市内の関連場所をPRするため、劇中に登場した地域や人物について武将隊がわかりやすく説明する動画「勝手に大河紀行」を制作し、武将隊のSNSアカウントで配信する。		
自己評価	大河ドラマ放送開始翌日より開始し、ドラマ終了までの間一日も休まず毎日配信しました。視聴者からも大変好評で、各回の視聴回数は最低でも 1,000 を超えました。この配信をきっかけに葵武将隊を知り、岡崎公園に来てくれたという方もみえました。大河ドラマをきっかけにこの配信を始め、歴史好きな方にもそうでない方にも岡崎や葵武将隊について広くPRする良い機会となりました。		

事業名	武将一人芝居「わし物語」	開催場所	二の丸能楽堂
参加者数	のべ1,235人		
開催日時	4月8日(土)、9日(日)、29日(土・祝)、30日(日) 5月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) 6月10日(土)、11日(日)、24日(土)、25日(日) 各日11時～、14時～の2回公演		
概要	武将自らが自分の生涯を語る一人芝居「わし物語」を能楽堂の有料公演として開催する。約20分の芝居で武将や姫の生涯を学ぶことができる公演。※参加費500円		
自己評価	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らなかったことまで楽しく知れて良かった。わかりやすかった。 ・一年前にも拝見したが笑いの場が変化していてより楽しめた。 ・歴史を全く知らない人でも楽しめた。 ・愛知県外のイベントなどでもっと見ることができると嬉しい。 <p>《自己評価》</p> <p>入場者数減少の対策として、「葵武将隊トレーディングカード」を配布し、6 武将全部集めた方にはコンプリートカードの配布をしました。また、わし物語開始前に武将隊による練り歩き告知をしました。普段は着用しない兜をかぶり園内を練り歩くことで、来園者からは今まで以上に良い反応をもらえ、武将隊自体の認知向上にも繋がったと思います。今まで既存ファンが半数以上を占めていた割合が新規の入場者数と逆転する良い結果を生みました。また、能楽堂前に演武場で使用するジャンボのぼりを配置し、場所と上演武将がわかりやすくなるようにしました。上演中、小さな子どもが客席内を徘徊するトラブルがあり大きな課題となりました。武将隊ファンの割合として子どもも大きいので、スタッフが会場内に常に一人は居られる体制作りや、受付や前説などで注意喚起を呼びかける等の対策に努めました。引き続き、最善の対策を模索し事業を実施していきます。</p>		
事業名	ドラマチックシアター		
開催日	7月8日(土)、9日(日)、23日(日) 8月26日(土)、27日(日) 9月23日(土・祝)、24日(日) 10月21日(土)、29日(日) 11月25日(土) 12月23日(土)、24日(日)		
参加者数	のべ1,579人		
概要	有料公園施設を利用した、大河ドラマ期間の有料公演。若き徳川家康の三つのエピソード「大樹寺編」、「三河一向一揆編」、「三方ヶ原の戦い編」を武将隊全員で演じる大迫力の舞台公演。(入場料500円)		
自己評価	<p>《来場者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迫力があり、感情が入っている良いお芝居だった。 ・徳川家康の苦悩と天下泰平を目指した理由がよくわかった。 ・マイクの音が途切れ途切れになる時もあり、少し気になった。 ・時間的にも気軽に見られたのがよい。 ・ドラマチックシアターは初めて見ましたが、家康公の感じた気持ちと現代の我々の気持ちが重なるような舞台で演技や脚本など全てが意味をもってテーマを訴えかけてきたのが凄かったです。これからもご活躍楽しみにしております。 <p>《自己評価》</p> <p>事前にチラシやポスターを配置し SNS での告知や、入場者プレゼントに限定の缶バッジを用意するなどして集客に努めました。雨の日の来場者減少の対策としては、雨の日限定で缶バッジのガチャガチャを用意しましたが、雨の日があまりなくガチャガチャの出番は減多にありませんでした。7・8月は「大樹寺編」、9・10月は「三河一向一揆編」、11・12月は「三方ヶ原の戦い編」を上演しました。脚本、演出はかねてよりお世話になっているやとみまたはち氏にお願いし、家康公の三大苦難をテーマに制作をしていただきました。どのお話も大変好評で、特に三河一向一揆編では毎回客席からすすり泣く声が聞こえてくるほど、観客の胸を打つ作品になりました。懸念してい</p>		

	<p>た上演中の子どもの徘徊やおしゃべり、泣き声に関しては、月に一日だけ未就学児童の入場が可能な日を作り、未就学児童の入場に対して制限を設けました。それにより未就学児童入場可能日は避けようという方が一定数おり、この日に限っては入場者数が伸び悩むということもありましたが、お客様に取捨選択してもらうことでトラブルやクレームもなく実施することができたと思います。能楽堂は屋外ステージのため、夏は暑くセミの鳴き声でセリフや BGM がかき消され、冬はとにかく寒さに耐えなければならず、出演者にとってもお客様にとっても決して快適な環境とは言えませんが、芝居は葵武将隊にとっての大きな武器となるため、今後も課題に取り組みながら来場者の満足度向上、集客に努めていきたいと考えます。</p>
--	--

⑥ 来場者への飲食サービスの充実を図る事業

事業名	天下泰平マルシェ		
開催日	なし		
概要	公園入口からからくり時計にかけての広場にキッチンカーなどを招へいし、縁日のような賑わいを創出する。		
自己評価	例年ゴールデンウィークの時期にキッチンカーを 10 台程度集め実施していましたが、会場としていた花時計北側に観光みやげ店おかざき屋・観光案内所を含む建築物ができたため十分なスペース確保がむずかしく今年度の開催を見送りました。		
事業名	岡崎の特産品販売		
開催日	9月16日(土)ぶどう		
概要	岡崎市農林産物ブランド化推進品目(ぶどう、いちごなど)を観光みやげ店おかざき屋で販売し、市内で生産されている農林産物の魅力を広く市内外にPRする。		
自己評価	今回の岡崎の特産品販売(駒立のぶどう)は第25回岡崎公園文化祭のなかのひとつの企画として実施しました。 観光みやげ店おかざき屋北側園路へスタンプラリー及び特産品販売テントを設けました。ぶどうは当日朝切りものを準備し、新鮮でおいしいと評判で、毎年購入されているリピーターのお客様さまや大河ドラマ関係の観光客の方々に購入していただき予想以上の売れ行きとなりました。夏のぶどう、春のいちご販売は人気の企画となっており、実施時期や販売個数等を調整しながら引き続き実施していきたいと考えています。		
事業名	イベント時のキッチンカー招へい		
招聘日	桜まつり ①4月1日(土)～2日(水) ②3月22日(金)～31日(日) 全国武将サミット 12月10日(日)	参加者数	桜まつり①33名②8名 全国武将サミット 10名
概要	イベント及び岡崎公園繁忙時にキッチンカーを招へいし、来園者への利便を図り、賑わいを創出する。		
自己評価	岡崎おもてなしキャラバン隊に加入する市内のキッチンカー事業者を招へいし、賑わいを創出しました。桜まつりではキッチンカーだけでなくストリートコラボレーションライブによる歌と楽器の演奏も行い集客に努めました。桜、飲食と音楽を楽しめる場として園内にテーブルとイスを設置し、くつろぎのスペースを来園者の皆様に提供することができました。		

⑦ 伝統文化の体験、継承を目的とした事業

事業名	城下町わざ工房「匠庵」		
開催日	桜まつり期及び藤まつり期 *中止		
概要	従来の仕組みを継承しつつ、より職人とのコミュニケーションを深める取り組みをしていく。		
自己評価	「おかざき匠の会」の実演による城下町わざ工房「匠庵」は今年度も中止となり、代わりに「ごみくじガチャ」の管理運営を引き続き行いました。今年度はガチャの設置場所を観光みやげ店おかざき屋内に設けましたが、大河ドラマ「どうする家康」の放送により岡崎公園及び観光みやげ店おかざき屋が大変賑わい、それに比例して例年以上の売り上げを伸ばすことができました。またNHKの番組のなかで「ごみくじ」が取り上げられたことにより問い合わせも増え、より周知に繋がりました。		

⑧ その他

事業名	インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業		
実施期間	12月10日(日) 13時～19時30分	参加者数	8人
概要	<p>令和5年観光庁の補助金「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用して、次の事業に取り組む。</p> <p>1 大河ドラマ「どうする家康」を契機としてインバウンドのV字回復を図るため、「徳川家康公の生誕地である強みを活かしながら、リアルなサムライ体験や日本文化体験を造成し、ワンストップで体験できるエリアを構築する。</p> <p>2 岡崎公園で活動する、グレート家康公「葵」武将隊が観光客に殺陣・動きを指導しオリジナル演武の体験を提供する。</p> <p>3 岡崎の地域資源を一つのストーリーとして受け取ってもらえるように、家康公生誕の地である岡崎城を有す岡崎公園をインバウンドの最重要拠点として位置づけ、市内に点在する花火や石工業などの伝統産業、和装体験などの体験コンテンツ、食文化を融合することで、岡崎オールインワン体験プログラムとして再構築する。</p> <p>4 外国人観光客にとって関心の高い「食」では、八丁味噌、日本酒、岡崎おうはん等の岡崎グルメを集結した、八丁味噌蔵で味わう、特別ディナーコースを造成する。</p> <p>5 単独の有料コンテンツとしてだけでなく、市内の宿泊事業者とも連携し、カスタマイズした旅行商品として販売することで、販路の拡大及び宿泊者数の増加に繋げる。</p> <p>6 全国武将サミットとの連携による相乗効果を目指す。</p> <p>以上の事業造成のため、モニターツアーを12月10日に実施した。</p>		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・殺陣体験が魅力的だった。 ・日本の伝統産業に直接触れることができ、充実した時間だった。 ・もう少し低価格で楽しめるものもあると参加しやすいなと思った。 		
	<p>《自己評価》</p> <p>岡崎公園発で、補助金を活用しインバウンド目的に販売する商品を造成、コンテンツトリフを作成し、全国のWeb商談会で紹介できたことは大きな成果と評価しています。今回の補助金事業との連携を模索した海外の観光商談会は別の取り組みと整理しましたが、インバウンドの取り組みで参加したタイFITフェア:プロモーション及びセールススクールで課題としてあった「岡崎の素材・コンテンツが商品として造成されること」については前進させることができたものと評価しています。しかし、各職員への理解浸透が十分できなかったこと、補助金の扱いに経験がなく連携先との事業目的の共有や業務遂行について、指示出し及び履行確認で準備不足が見受けられたことも課題となりました。今回補助金活用で、4種類のコンテンツを造成し販売を目指しましたが「course specialte 醸 kamoshi おかざき」については取り下げとしました。また、コンテンツの販売手段について、効果的な販売方法及び決済サービスの構築は未達で、観光協会を経由した決済サービス(レゼルバ)やJTBが立ち上げた決済サービス(JTB BOKUN)を活用するなど検討の余地があると考えられます。また決済サービスの手数料をコンテンツ価格に反映すること、モニターツアー参加者からの価格評価による低価格商品の造成も今後の課題となりました。アフターコロナ・アフター大河に向けた「インバウンドの誘客の取り組み」を通し、指定管理者の価値を高めるアピールに繋がり、無事に目的を達成することができました。来年度は造成から販売まで、各連携先と協力し進めてまいります。</p>		
事業名	御朱印&グルメ手帖(まち歩きマップ)		
実施期間	3月22日(金)から随時		
概要	<p>岡崎公園を起点とした地域回遊のきっかけづくりとして、御朱印巡りの案内と岡崎城・家康館の入館割引の特典が付いた地域回遊マップを15,000部作成、配布する。</p> <p>配布場所は岡崎公園、岡崎市観光案内所(名鉄東岡崎駅案内所、JR岡崎駅案内所、籠田案内所)、協力店舗及び寺社など。</p>		
自己評価	<p>隔年で作成しているまち歩きマップの第3弾を作成・配布しました。第2弾は2023年大河ドラマ「どうする家康」の放送決定を受け「徳川家康を知る」をテーマに作成しましたが、第3弾は御朱印をいただける神社仏閣はそのままに、ゆっくりと岡崎を巡っていただくことをテーマとし、くつろ</p>		

	げるカフェを中心に店舗を掲載しました。第2弾同様に、新鮮な情報を伝えるため掲載店舗は新たに開店した店舗を中心に掲載しました。ただ、第1弾、第2弾には掲載していた店舗が現在は閉店しているケースもあり、掲載店舗の選択には十分な注意が必要であると感じました。毎回すぐになくなるほど好評なまち歩きマップであるため、今後も常に新鮮な情報を提供できるよう、近隣地域との連携を図っていきます。
事業名	紙甲冑づくりワークショップ第3期 紙兜づくりワークショップ(自主事業)
開催日	紙甲冑づくりワークショップ第3期:5月21日、6月4・18日、7月16・30日、8月20・27日、9月10・24日、10月8日すべて日曜日の計10日間 紙兜づくりワークショップ(自主事業):11月12・26日、12月17日、1月14・21・28日、2月11・18・25日、3月10・17・24日すべて日曜日の計12日間
参加者数	紙甲冑づくりワークショップ第3期のべ251人、紙兜づくりワークショップのべ260人
概要	紙甲冑づくりワークショップ第3期を業務として受託し運営を行う。また、紙兜づくりワークショップはNPO祭だワッショイと連携し自主事業として開催する形をとることになった。
自己評価	前年度に引き続き紙甲冑づくりワークショップを実施しました。第3期目ということもあり岡崎公園およびNPO祭だワッショイともにスムーズに事業を進めることができました。計10日間のスケジュールが組まれています、作業を進める足並みがなかなかそろわず、自宅へ持ち帰っての作業となる場合もあったと聞いています。それだけ苦労して仕上げた甲冑には愛着が沸き、お披露目の場が家康行列というのもとてもよい機会だと思いました。 後期は岡崎公園およびNPO祭だワッショイと連携し、紙兜づくりワークショップを自主事業として実施しました。3期にわたって紙甲冑を作られた参加者の声を反映しての実施でしたが皆さんマイ兜を手に入れられ満足されたことと思われまます。 このワークショップは多くの参加者を受け入れることはできませんが、歴史に触れ岡崎の郷土愛を醸成していくうえで重要な役割を果たしており、継続して実施していくべき事業と考えています。
事業名	おかざき宵まいり
実施期間	11月25日(土)～12月24日(日) ※岡崎公園のイルミネーションは、11月25日(土)～1月8日(月・祝)の期間毎日点灯
参加者数	のべ8,000人
概要	本市にある徳川家康公ゆかりの寺社・スポットという観光資源やナイトタイムエコノミーを活用した夜間観光をテーマとしたプロモーションを実施し、観光客の誘致や市内の回遊促進を図るとともに、夜間の観光消費額の拡大を図る。
自己評価	《参加者の声》 ・竹あかりがとても幻想的で良かったです。近いうちには家族連れで来ます。 ・光る提灯に子どもが喜んでます。これから松應寺まで行ってきます。 ・幻想的な雰囲気に寒さも忘れて見とれてました。 《自己評価》 今回で2回目の「おかざき宵まいり」では、イルミネーションは、LEDのパワーライトのみでなく、「竹あかり」を採用しました。昨年実施した和傘のレンタルに加え、光る提灯の販売も行いました。また、岡崎公園から松應寺までの道のりに設置したデジタルスタンプラリーを行い、宵まいりにて市内への回遊を促しました。今年度初めて実施した「竹あかり」は竹からこぼれる柔らかな明かりが幻想的な雰囲気を演出し、多くの参加者に喜んでいただくことができました。また、和傘のレンタルはどちらかというと若い方たち向けですが、光る提灯に関しては、大人から子どもまで好評でした。7色に光る幻想的なフォルムと、持って帰ることのできる手軽さなどが良いということが参加者の声からわかりました。また、和傘のライトもリモコン式からワイヤード操作に変更したことにより、利用者を待たせることなく渡すことができました。ただ思うほど利用が伸びなかったこと、受付の位置が利用者の導線から外れていたことなど反省点もありました。多くの利用者を楽しませることができたとは思いますが、今回得た課題に取り組み来年度はより参加者の満足度、集客を向上できるよう努めてまいります。

(2) 営業活動

1) 営業活動

区分	目標	実績	活動内容	活動日
観光商談会	2回	0回	直接弊社職員が参加した商談会はありませんでした。大河ドラマ館運営で連携する近畿日本ツーリスト職員が参加する商談会が開催される場合には、チラシ配架やイベント情報提供をお願いし、情報共有を密にしながらより多く誘客できるよう努めました。また、蒲郡市と共同でタイFITに参加し、武将がステージでパフォーマンスを行いました。今後のインバウンドに向けて商談会にも同席し、岡崎の武器の一つである武将コンテンツをPRすることができました。	なし
訪問営業	1回	1回	大河ドラマ館、岡崎城、武将隊をまとめて営業するよう調整し、大河ドラマ効果を最大化できるようにしました。	通年
PR活動	3回	5回	大阪お城フェス 2023(ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター) 観光推進課職員 2名とともに出展してまいりました。 主な出展内容は、岡崎城及び大河ドラマ館の観光PRのパンフレットセット(2,000部)の配布の他、岡崎城及び大河ドラマ館のエックス(旧ツイッター)フォローキャンペーン、特別限定御城印と岡崎城オリジナルグッズの販売、武将隊による演武とおもてなしを行い、岡崎市との相互協力のもと観光PRに努めました。 お盆期間中ということもあり入場者数が少ないと感じましたが、武将隊がブースに居るときは岡崎市ブースでの滞在時間が長い傾向にあり、武将隊の集客力の高さが伺えました。 パンフレットセットはバックヤードで用意するとすぐに出払ってしまう勢いで、岡崎城及び大河ドラマ館に高い関心を持っていただいていることを体感しました。最終的にはほとんどのチラシを配り終え、しっかり観光PRができたと思います。	8月11日(金・祝) ～8月13日(日)
			「特別版 お城 EXPO in 姫路」(アクリエひめじ展示場) 「どうする家康」活用推進課職員 2名とともに出展してまいりました。 今回は物販ブースだったため、御城印だけでなく岡崎城オリジナルグッズや岡崎ならではのコアな書籍など多数準備する他、金陀美具足を飾って写真撮影スポットを作るなど、工夫を凝らした設えにしました。結果、多くの来場者が金陀美具足との写真撮影を楽しまれ、また、他の複数のブースからも「参考	9月16日(土)～ 9月18日(月・祝)

		<p>にしたいからブースの写真を撮らせて欲しい」といった声をいただきました。</p> <p>竜神ちゃんエックス(旧ツイッター)フォローキャンペーンは、用意したノベルティが2日目には終了、大河ドラマ館のエックスフォローキャンペーンも最終日には終了し、岡崎城・大河ドラマ館ともに新たなフォロワー獲得に繋がりました。</p> <p>御城印は通常御城印の他、特別限定御城印の秋版を先行販売するとともに、武将隊が参加した土日の2日間は徳川家康が日付入れのサービスを行い、待機列ができるほどの好評を得ました。武将隊については、「演武を見てカッコよかったから岡崎ブースを見に来た」「トークが面白かったからまた岡崎城にも行ってみたい」「御城印の日付入れの対応がとても丁寧でファンになった」などといった声を多数いただき、今回も武将隊の演武並びにおもてなしの効果を実感しました。</p> <p>最後には、多数用意したチラシ・パンフレット類が底をついてしまうほど、多くの方にお立ち寄りいただき、良い観光PRができたものと思います。</p>	
		<p>「お城 EXPO2023」(パシフィコ横浜ノース) 愛知県ブースにおいて、岡崎市観光推進課職員2名とともに出展してまいりました。</p> <p>主な出展内容は、岡崎市及び岡崎城を中心とした観光PRのパンフレットセット(3,000部)の配布の他、大河ドラマ館及び岡崎城のSNSフォローキャンペーン、特別限定御城印のお城 EXPO 版他、岡崎城オリジナルグッズの販売を行いました。</p> <p>用意したパンフレットセットは2日目の15時前には全て配布を終え、その後は予備のパンフレットを配布しました。現場で3,000部を組むのは過酷な作業でしたが、多くの来場者に岡崎の観光PRができたものと思います。</p> <p>今回、新たに岡崎城のノベルティとして江戸時代の岡崎城総構えと龍神伝説を紹介したクリアファイルを作成し、SNSフォローキャンペーンに活用しました。今まではオリジナルキャラクターを紹介したクリアファイルでしたが、お城好きな方への訴求力には弱く、「岡崎城の魅力をより伝えられるノベルティを」と思い製作しました。結果、今までよりも来場者の興味を惹くことができ、予定数を超えるフォロワー獲得に繋げることができました。</p> <p>どのブースも来場者に立ち寄っていただくため、毎年趣向を凝らしてみえますが、岡崎城も金陀美具足を飾ることで来場者の目を</p>	<p>12月16日(土)～ 12月17日(日)</p>

		<p>惹きつけることができ、撮影スポットとしてもお楽しみいただけたと思います。</p> <p>ブースにお立ち寄りいただけないことには観光PRもできないため、次回も魅力あるブースを作れるよう企画してまいります。</p>	
		<p>「こっぼん城まつり 2024feat.出張！お城 EXPOin 愛知」(名古屋市中小企業振興会館吹上ホール)</p> <p>愛知のお城観光推進協議会のブースに出展し、観光PRと物販を実施しました。パンフレットの配布やアンケート(回答でノベルティプレゼント)を行うなどしてPR活動に努めました。武将隊が2日間ともブースでおもてなしを行ったため、物販・集客に大きく寄与したと思います。</p> <p>今年度の岡崎の盛り上がりについて多くのお客様に声をかけていただき、改めて大河ドラマ効果を実感しました。アフター大河の取り組みが求められるなか、岡崎の魅力に触れていただいた方にもう一度岡崎に来ていただけるよう、今後も積極的にPRに努めたいと思います。</p>	<p>3月2日(土)～ 3月3日(日)</p>
自己評価	<p>コロナ5類移行後は急速に来場者数が増えたため、園内の充実を図ることを第一とし観光商談会への参加はできませんでしたが、PR活動は目標以上に実施することができました。その際には岡崎公園への招致、武将隊への出演依頼など営業活動に注力しました。大河ドラマ期間には葵武将隊を多方面で露出することができたため、大河ドラマ館閉館後も依頼継続の案件が多く、アフター大河に向けて種は撒けたのではないかとと思います。今後、岡崎公園が岡崎観光のハブとなり各所への送客を担えるような集客力を身に付け、そのなかで武将隊がキラーコンテンツとなり、インバウンドも含めより多角的に岡崎市のPRを行っていきます。</p>		

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		69,444,000
	利用料金収入		0
	事業収入		0
	便益施設に関する収入		0
	その他収入		17,370,248
収入計			86,814,248
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	75,922,380
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(825,000)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期余剰金等	10,891,868

支出計	86,814,248
差引	0

2) 収支状況に対する自己評価

今年度は大河ドラマ放映期間ということもあり、岡崎公園内でのおもてなし充実を図るため園外への派遣を抑えたことにより派遣回数は減少しましたが、収入は増収となりました。増収の要因としては、県外への大型案件の依頼増加、園内での武将隊有料公演からの収入、武将隊グッズの売り上げ増加があげられます。県外への大型案件に関しては遠征を抑えた形をとりましたが、PR効果が高いと感じた大型案件には積極的に参加し、アフター大河も見据えながら派遣依頼をこなしていきました。有料公演とグッズ売上に関しては、園内で行った「わし物語」と「ドラマチックシアター」での収入、それに伴うグッズも作成したことで売り上げが伸びました。また、遠征やイベント時中心のグッズ販売でしたが、岡崎公園内の「おかざき屋」にて通常販売をはじめました。新規グッズに関しては、武将隊ファンだけでなく来園者から良いお土産として手に取ってもらえるようなデザインにしました。

収入増加だけでなく支出も多くなっていますが、必要なところにはしっかりと経費をかけ収支バランスを確認することにより計画的に執行できたと考えています。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 武将隊認知度アンケート

① アンケート実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
4月1日(土)～3月31日(日)	3,288	岡崎城、家康館、岡崎公園駐車場にて配布

② 武将隊認知度

項目	知っていた	今回初めて知った	知らない	無回答	合計
回答数	1,160	988	1,009	131	3,288
割合	35.3%	30.0%	30.7%	4.0%	100.0%
要望事項					
もっと演武も見たかった。もっと県外にも来てほしい。					

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利用案内	大河ドラマ館開館期間は、開館時間に合わせて武将隊のおもてなしの時間を合わせ、お客様へ手厚くおもてなしができるよう工夫しました。大河ドラマ館営業終了後の1月9日以降も、岡崎城の開門時に武将がお出迎えをする、平日は天守ツアーを行う等、お客様の満足度向上に努めました。前年度末から配布を開始した武将名刺は10万枚を超え、多くのお客様に武将隊を通じて岡崎をPRしながら付加価値を提供できました。
利用支援	土・日・祝日の武将隊の定例演武、わし物語やドラマチックシアターの送り出し時に、園内の観光ポイントやお土産情報、今後のイベント情報を積極的にPRしました。また、夏の高温時に演武が中止になる場合も、武将が岡崎城内でお客様へ展示の説明を行い観光みやげ店おかざき屋内ではお勧めを紹介するなど利用者サービスに努めました。
安全安心	コロナ禍明けでの定例演武では、観覧エリアにテントを建てて熱中症予防に努めました。

情報提供	武将隊看板に、新たに今後のイベント欄をつくり、わし物語やドラマチックシアターの開催日、開催時間がわかりやすいよう工夫しました。また、イベント当日は武将が兜を被って園内を練り歩き、イベントチラシを来園者へ手渡ししながら情報提供しました。
------	---

2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価

項目	自己評価
利用案内	わし物語とドラマチックシアターの会場である二の丸能楽堂は奥まった場所にあり来園者がわかりづらいため、担当武将のジャンボのぼりを立て、武将が園内を練り歩き PR しました。また武将による園内放送は録音済み CD で行い、できる限り来園者へ直接武将が丁寧に案内できるよう工夫しました。
利用支援	平日の天守ツアーでは、駐車場付近や園内要路に特設看板を設置し開催の有無や時間を毎日貼り出すことで、来園者が利用しやすいイベントにしました。
安全安心	能楽堂を使用するイベントでは、飲食禁止を守りながらも熱中症対策のため蓋つきの飲み物は OK にする、イベント中でも我慢せずに水分補給する旨のアナウンスを細かく入れて安全面に配慮しました。
情報提供	武将隊エックスに各武将のアカウントを増設し、より密な情報提供ができるようにしました。

3) 苦情対応に対する自己評価

主な苦情内容	対応
上半期に行ったわし物語の際、公演中に幼児が会場内を歩き回ってしまったり、声を上げてしまったりしたことで、他のお客様から集中してみる事ができなかったとの苦情をいただきました。	開演前のアナウンスにお子様から目を離さないようにしてもらった内容を入れました。また、下半期のドラマチックシアターでは、基本小学生以上のみ入場ができるものとし、各部 1 回幼児入場可の回を設定し、できるだけ多くの来場者に納得がいただけるようにしました。
<p>《苦情対応に対する自己評価》</p> <p>来園者からの苦情については早急に内部で検証し、素早い対応に努めてまいりました。今回の対応時、幼児がいる来園者からは新たな苦情が出る可能性があったため、定例演武では幼児がいる来園者に楽しんでもらえるような内容にするなど、締めた部分は必ずフォローするように心がけました。今後も苦情は貴重な意見として真摯に受け止め、よりよい運営ができるよう努めてまいります。</p>	

4 奥殿陣屋業務

(1) 事業の実施状況

1) 提案事業等

① 岡崎公園との連携事業

事業名	岡崎公園との相互割引
実施期間	通年
概要	※P.4 岡崎公園業務に記載

② 北欧風庭園に関する事業

事業名	奥殿ガーデンクラブの運営		
活動日	基本的に毎週火曜日(年 34 回)	登録者数	41 人
概要	北欧風庭園の維持管理。維持管理には体験型事業として市民ボランティアの活用も取り入れる。DIY 体験を楽しめる市民参加型の庭園として、庭づくりを行う。		
自己評価	北欧風庭園の維持管理には、職員以外にボランティア団体「奥殿ガーデンクラブ」を立ち上げ毎週 1 回、花の育成、除草などを行っています。常時 10 人程度参加し、庭園の見せ方、育て方の技術をお互いに高め合っています。また、休憩時間にはお茶会を開催することで参加メンバー間の交流を深めています。今後も継続していくため、メンバーは常時募集をしています。小屋や柵など、時間の経過とともに修繕が必要な箇所についてもメンテナンスに取り組んでいます。		

③ 書院・金鳳亭に関する事業

書院	事業名	団体客受入事業			
	概要	通常は休憩スペースとして利用している書院において、机と椅子を配置することで、団体用の場所を確保する。7 人以上 26 名様までの団体を受け入れ可能とする。			
	受入実績	団体数	18 件	人数	228 人
	自己評価	1 日 1 組限定で受入をしました。椅子席を用意し、利用者からはゆっくり食事ができたとの声をいただきました。			
	事業名	和の雰囲気にあった事業展開(喫茶)			
	概要	和の甘味メニュー(抹茶、抹茶パフェ、ぜんざいなど)を提供する。			
	自己評価	日本庭園を見ながら抹茶をはじめとする、甘味を提供しました。夏は抹茶を使用したかき氷や季節の日本庭園(蓬萊の庭)を模したアイスクリームを使用した甘味「蓬萊の庭シリーズ」を提供しました。かき氷は、前年度結婚された東海オンエアのてつやさんのイメージカラーであるオレンジ色を表現した蒲郡みかんかき氷の提供をしました。今後も庭を見ながらゆっくりできる環境と飽きのこないメニューを提供していきます。			
	事業名	和の雰囲気にあった事業展開(事業)			
	概要	茶道淡交会茶会や抹茶教室の開催、ひな人形展など和の雰囲気の事業を行う。			
	事業数	5 件			
金鳳亭	自己評価	「親子造形教室作品展」、「奥殿陣屋とペット写真展」、「ひな人形展」、「親子抹茶教室」、「淡交会茶会」を実施しました。※イベント実績の項目で記載			
	事業名	ポイントカードの運営			
	概要	リピーターを増やすためにポイントカードを発行する。500 円ごとにスタンプを 1 つ押し、10 個集まったら 500 円の割引券とする。			
鳳亭	自己評価	金鳳亭・書院合わせて発行枚数は約 3,700 枚、277 回の割引利用があり、前年度より 14 回多くなりました。 割引利用が増加していることから、奥殿陣屋を利用され飲食をされた方が増えたことが伺えます。割引券の利用期間を 6 ヶ月有効にしたことによりポイントを貯めやすくその後のお得感を感じさせる方策が利用増加に繋がったものと考えます。			
	事業名	和の雰囲気にあった事業展開(食事)			

概 要	和を感じるメニューとして、竹の子ごはん、笹ずし、松茸ごはん、五目釜めし、岡崎おうはんの味ごはんという5つの定番メニューを季節ごとに提供する。
自己評価	新型コロナウイルス感染症の5類移行より、席数を26席から50席にしました。感染症対策として引き続き利用者の入れ替りの都度アルコール消毒を実施するなど対策し営業しました。日本庭園を眺めながら、季節ごとに替わるメニューは好評であり、ポイントカードの利用状況からもリピーターの獲得に繋がっています。また、地域連携・地域貢献も考え、地元の食材を積極的に利用しました。
事業名	和の雰囲気合った事業展開(特別メニューの提供)
概 要	和の季節メニューの提供時期に合わせて、数量限定の特別メニューを提供する。(竹の子弁当、うなぎ釜めし、鮎釜めし、栗おこわ、麦とろご飯、ぼたん鍋、かも鍋、手づくり豆腐)
自己評価	季節メニューにあわせて、その時期の食材を使用した特別メニューを数量限定(10~20食)で提供しました。特別メニュー目当てのリピーターの方も増えており、開店と同時に完売になる日も多くありました。前年度より提供を始めた「うなぎ釜めし」は昨年同様、好評でした。今後もリピーターを飽きさせないような、新しいメニューの開発に取り組んでまいります。

④ イベント

事業名	和太鼓かがり火演奏会
開催日	年6回(4、5、10、11、12、3月)、第2日曜日開催(午前・午後の2回)
概 要	地元奥殿町発祥の太鼓集団「かがり火」の演奏会を開催する。
自己評価	継続開催による固定のファンも増えており、毎回50人程度の方が観覧されています。力強い和太鼓演奏の音は会場から離れた花ぞの苑や駐車場にも届き、来園者を楽しませています。来園者の増加にも貢献している事業となっており、今後もより多くの方への周知に努めます。
事業名	親子造形センター作品展
開催日	8月1日(火)~31日(木)
概 要	おかざき世界こども美術博物館内親子造形センターで作成された風鈴を展示する。
自己評価	他施設との相互連携事業として開催。親子造形センターで作成された風鈴作品を書院で展示しました。涼しげな風鈴の音が館内に響いており、日本の夏を来園された方々に楽しんでいただけたものと考えます。作品展示の場の提供と季節感の創出は好評で、今後も引き続き実施いたします。
事業名	奥殿陣屋とペット写真展
開催日	8月15日(火)~31日(木)
概 要	奥殿陣屋の風景と一緒に撮ったペット写真展を行う。
自己評価	前年度に引き続き、沢山の応募(158点)があり季節ごとの花などをバックに自慢のペットと撮った写真は書院を訪れる方の目を楽しませました。ペット連れの来園者は多く、ペットと過ごす場所として奥殿陣屋の利用を増加させるための方策として有効であると考えます。
事業名	和太鼓・三味線演奏会
開催日	10月29日(日)
概 要	和楽器の発表会を開催する。
自己評価	前年度より新規に実施した事業です。岡崎公園の催事にも参加されている和太鼓家の青木嵩晃氏の演奏や三味線などの和楽器演奏で場を盛り上げられました。青空の下、70人近い観覧者のなか、力強い太鼓や三味線の演奏など、奥殿陣屋の和にあった催事が実施できました。
事業名	細川小学校伝統芸能発表会
開催日	11月12日(日)
概 要	地元細川小学校の郷土芸能クラブによる三河万歳・チャラボコの発表会を開催する。

自己評価	地元小学生が郷土芸能の継承を目的に活動をし、奥殿陣屋で発表をさせていただいています。昨年は雨天中止となりましたが、今回は天候に恵まれ実施することができました。子どもたちにとって良い発表の場となり、保護者をはじめ多くの来園者の前で活気ある発表会を行うことができました。数少ない郷土芸能の発表会であり、利用者の増加にも繋がっております。		
事業名	ひな人形展		
開催日	2月3日(土)～3月3日(日)		
概要	春を迎える時期に合わせ、奥殿陣屋のひな人形を展示する。		
自己評価	明治から昭和初期のひな人形を中心に、吊るし雛や花もちを艶やかに展示しました。市内の手芸作家の毎年変わる「吊るし雛」は、見学が目的の来園者に大変喜ばれています。愛知県内の博物館や資料館 32 施設が連携して行う「ひなまつりスタンプラリー」企画に参加をし、3館以上回られて奥殿陣屋で景品交換をされた方は 57 人になりました。テレビや新聞にも紹介される奥殿陣屋を代表する事業となっております。		
事業名	親子抹茶教室		
開催日	3月24日(日)	参加者数	9組11人
概要	玄々斎宗室(裏千家 11 代家元)から受け継がれる茶道淡交会会員を講師に、親子でお抹茶を楽しんでいただく。		
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって貴重な体験ができました。とても親切に教えていただきました。ありがとうございました。 ・難しいかと思って遠慮してしまいましたが、下の子も連れてくれば良かったです。楽しかったです。袋のプレゼントも嬉しいです。 ・子どもにもわかりやすく楽しめました。 <p>《自己評価》</p> <p>淡交会会員の方々の指導の下、親子でお茶の作法を学んでいただきました。子どもが点てたお抹茶を親がいただく流れを通し、子どもの真剣に学ぶ姿とあわせて親御さんも一緒に勉強する良い機会が提供できました。地元奥殿から輩出した偉人について茶道体験を通して知っていただく機会にもなるので、今後も継続する事業としていきます。</p>		
事業名	淡交会茶会		
開催日	3月31日(日)		
概要	玄々斎宗室(裏千家 11 代家元)から受け継がれる茶道淡交会によるお茶会を開催する。		
自己評価	地元奥殿から排出した偉人について茶道体験を通して知っていただく機会として、約 200 人と多くの方に参加していただきました。今後も継続して事業を行っていきます。		

2) 自主事業

① イベント実施事業

事業名	展示即売会		
概要	②「庵」の活用に記載		
自己評価			
事業名	骨董市		
開催日	毎月第3日曜日(4、5、6、7、8、9、11、12、2、3月実施)		
概要	骨董品の業界団体と連携し、骨董市を開催する。		
自己評価	岡崎市内において定期的に骨董市を開催している場所はなく、来園者から喜ばれています。天候による中止もありましたが、奥殿陣屋の雰囲気とも合っており、毎月継続して行うことで「骨董市も楽しめる奥殿陣屋」として多くの方に認知されています。骨董市を楽しみに来園される方に対して、奥殿陣屋の花木や核施設の魅力を合わせて楽しんでいただける事業としていきます。		
事業名	手づくり市		
開催日	毎月第1日曜日(4、6、7、8、9、12、2、3月実施)		
概要	岡崎市近郊の手づくり作家による展示即売会を開催する。		
自己評価	季節に合わせた品々が出品されるため、毎月楽しみに来園される方がおられます。天候によ		

	る中止もありましたが、出展者、来園者ともに増えており、今後も継続的に実施することで集客に結びつく事業となるよう取り組みます。		
事業名	はるまつり		
開催日	4月22日(土)、23日(日)		
概要	青空市(野菜販売)と手づくり市を中心に奥殿陣屋の春を楽しんでいただく。岡崎市に協力いただいた苗木の配布会も合わせて実施する。		
自己評価	春の野菜販売と庵を活用したワンコ写真展を開催しました。ミニ手づくり市やオリーブとブルーベリーの苗を配布する緑化木配布会も同時に開催し、広場では小型犬用のドッグランを開設しました。奥殿陣屋に咲く春の花木とともにペットの写真を展示するワンコ写真展は沢山の応募があり、ペットと一緒に来園できる施設として認知されていると考えます。今後も継続してまいります。		
事業名	トレッドゴードマーケット		
開催日	毎月第2土曜日(4、5、6、7、9、10、11、12、2、3月実施)		
概要	北欧風庭園での展示即売会を開催する。		
自己評価	北欧風庭園を活用する目的で行っているマーケットですが「スウェーデンに学ぶ、自然と遊ぶ暮らし方」をコンセプトに、北欧文化を紹介しながら手づくり作家による作品やお菓子、植物、アンティークなどの展示即売会を開催しました。今年度は天候に恵まれ予定回数の全てを実施することができました。奥殿陣屋の新たな取り組みである北欧風庭園を活用していく事業でもあるので、利用者のニーズに応えながら継続実施してまいります。		
事業名	じゃがいも掘り体験		
開催日	6月10日(土)、17日(土) ※11日(日)は雨天中止		
概要	奥殿陣屋で育てたじゃがいもの収穫体験を開催する。	参加者数	1日目56組 2日目47組
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったです。また参加したいです。 ・普段できない収穫イベントをありがとうございました <p>《自己評価》</p> <p>芋掘りを通して土と親しむ自然体験の事業として行っています。計3日間を予定していましたが、1日雨天中止となりました。103組の方に参加していただき、楽しく体験をしていただきました。初めて参加される方には奥殿陣屋という施設の宣伝にも繋がったものと考えます。天候や獣害等、自然相手で実施に影響が出る事業ではありますが、奥殿陣屋の特性に沿った事業であり今後もニーズを反映させ継続実施していきます。</p>		
事業名	歴史教室		
開催日	①7月9日(日) ②3月17日(日)		
概要	地元歴史研究家を講師に招き、奥殿陣屋を中心とした歴史を学ぶ。	参加者数	①11人②13人
自己評価	<p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生からの史実を聞き、大変勉強になりました。時間を忘れるくらいに。食事でも美味しかったです。 ・地元の地名・お寺などが出てきて興味深かったです。 <p>《自己評価》</p> <p>岡崎の歴史についてわかりやすく面白い講義をすると評判の地元歴史研究家(市橋章男氏)を講師に迎え、大河ドラマ「どうする家康」に合わせた講義を中心に行いました。参加者からは良かったとの声をいただくことができました。昼食には金鳳亭の食事をセットに組み入れ、金鳳亭の食事を知っていただく機会にもなりました。今回の参加者は初めての方が多く、奥殿陣屋の魅力を知っていただくことにも繋がったと考えます。</p>		
事業名	バラ教室		
開催日	7月16日(日)		
概要	バラの育成に関する基本的な知識を学んだ	参加者数	11人

	あと、バラ園での剪定実習を行う。		
自己評価	《参加者の声》 ・色々質問ができて良かったです。 ・自分がわからないことも丁寧に教えてくださって参考になりました。		
	《自己評価》 新型コロナウイルスの影響で2020年から中止となっていた事業でしたが、今回開催しました。庵で資料を交えながら講義を行ったあと、バラ園に移動し、実際にバラの手入れを行いました。参加者にはバラの魅力と奥殿陣屋のバラ園を知っていただく機会になりました。		
事業名	苔テラリウム制作体験会		
開催日	9月7日(木)	参加者数	14人
概要	ガラスの器のなかに苔や石、土等で大地を作り、ミニチュアのフィギュアで一つの世界をつくり上げる。		
自己評価	《参加者の声》 ・とても楽しかったです。また参加してみたいです。 ・体験してみたかったので、今回参加できて良かった。		
	《自己評価》 奥殿陣屋の魅力の1つである苔を題材としたテラリウムを制作する体験会を行いました。人それぞれに違ったテラリウムが完成するのが面白い等、参加者からは「楽しかった」の声をいただくことができました。苔に興味を持つことで、奥殿陣屋の日本庭園にも関心を持っていただき、宣伝するきっかけにもなりました。		
事業名	さつまいも掘り体験		
開催日	10月8日(日)、9日(月・祝)		
概要	奥殿陣屋で育てたさつまいもの収穫体験を開催する。	参加者数	1日目 76組 2日目 16組
自己評価	《参加者の声》 ・楽しかったので、また参加したいです。 ・美味しくいただきます。ありがとうございました。		
	《自己評価》 今年度は獣害の影響を受けた事による株数の減少と、当日は不安定な天候のなかでの2日間開催となりました。92組の方に参加していただき、参加者からは「楽しかった」との声をいただくことができました。春のじゃがいも掘り体験と同様、自然相手の事業になりますが奥殿陣屋人気の事業であり、施設のことを知っていただくきっかけになるため、こちらも継続実施していきます。		
事業名	ドライフラワー教室		
開催日	11月7日(火)	参加者数	8人
概要	奥殿陣屋の花ぞの苑で咲いていた草花を利用したドライフラワー教室の開催をする。		
自己評価	《参加者の声》 ・作り方の勉強になった。 ・違う時期の花で挑戦したいです。		
	今年度初めて「ドライフラワー教室」を開催しました。北欧風庭園でボランティア活動している奥殿ガーデンクラブの方にドライフラワー作りの指導をしていただきました。奥殿陣屋の草花を知りながら、花の魅力を伝える良い機会になったと考えます。		
事業名	あきまつり		
開催日	11月25日(土)、26日(日)		
概要	青空市と手づくり市を中心に秋の実りを楽しんでいただく。		
自己評価	特別開催の青空市と地元生産者の野菜販売と一緒に実施することでお得な商品と地元で採れた新鮮な野菜をあわせて購入される方が多く、普段から地元の野菜を販売していることのPRに繋がりました。奥殿陣屋で栽培したさつまいもを使用した焼き芋販売も好評であり、集客にも繋がりました。ワンコ写真展も同時に行い、春に引き続き夏・秋の花とともに撮られた自慢のワンコの写真を展示しました。資料室前には小型犬用ミニドッグランを開設してペット		

	連れで来園された方に利用していただきました。ワンコ写真展は季節ごとに開催することでペットを通じて異なる魅力が奥殿陣屋には有ることを発信できました。また、ペットと一緒に園内を散策できる施設であることを周知させることができました。		
事業名	椿油しぼり体験		
開催日	12月2日(土)		
概要	椿の実から油を作るところまでを体験する教室の実施。	参加者数	8人
自己評価	《参加者の声》 ・良い経験ができました。 ・また参加したいです。		
	《自己評価》 椿の実を参加者が砕き、油搾り器で搾ることにより、純粋な椿油を採取する体験をしていただきました。椿油を自分で搾る行為に参加者の満足度は常に高く、また参加したいの声を多くいただくことができました。奥殿陣屋でも採取することができる植物を活用した取り組みです。		
事業名	干支土鈴プレゼント		
開催期間	1月4日(木)		
概要	年始の営業初日に金鳳亭でお食事された方に干支土鈴をプレゼントする。(100人限定)		
自己評価	新年最初の営業に配布している干支土鈴ですがこれを楽しみに集められている方もおられ、今年度も初日で配布終了となりました。奥殿陣屋の新年恒例イベントとして周知されており、話題性も高く、リピーターをはじめとする集客にも繋がっています。		
事業名	七草がゆ		
開催日	1月7日(日)		
概要	新春の1月7日に春の七草の入ったお粥を金鳳亭で販売する。		
自己評価	春の七草を使用したお粥を販売しました。今年度は日曜日の開催となったこともあり、前年度の146人から増え、207人の方に食していただきました。		
事業名	三河富士を歩こう		
開催日	3月2日(土)		
概要	村積山を登り、山登りの初歩を学ぶ。	参加者数	9人
自己評価	天候にも恵まれ、今回は9人の方に参加していただきました。		
	熊野神社から展望台へ上り、龍溪院ルートで奥殿陣屋へ戻りました。事故なく無事に終了することができました。職員も同行することに加え、登山杖を用意することで、参加者への説明や補助を十分に行うことができました。村積山は奥殿陣屋と密接な関係をもつ山であるため、より関心を持っていただくためウォーキングマップを作成、配布しています。		
事業名	野菜売店		
開催日時	通年		
概要	地元の農家の方の新鮮野菜などを販売する。		
自己評価	地産の野菜販売を毎日行っています。基本は無人販売になりますが、春などの繁忙期は有人販売を行っており、季節の花苗や野菜苗なども販売しています。地元生産者とは、毎朝夕の納入時と引き取り時に情報交換を行っています。購入者は地元の方が多いため地産地消の一端を担っていると自負しています。今後も地域発展に貢献できるよう継続して行います。		

② 「庵」の活用

事業名	貸しスペースとして有料貸出		
貸出件数	年間65件		
概要	展示会場として利用者に貸し出しをする。		
自己評価	新規利用者を含め13団体、309日間の利用がありました。展示即売会が主な利用ですが今後は展示即売会のみならず展示会や発表の場としての利用を周知させていきたいと考えます。今年度は「夏のかき氷店」の出店がありませんでしたが、リピーターが増え庵の利用も安定しています。また、貸し出しのない日は無料休憩所として開放し、来園者の方々に利用していただきました。		

3) その他

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

	実績		増減	
	R5年度	R4年度	%	
来園者数(人)	76,469	80,036	95.5	▲3,567
売上金額(円)	33,738,596	31,236,960	108.0	2,501,636

2) 利用状況に対する自己評価

当施設が公の施設としての役割を果たすとともに、憩いの場所として安全・安心に利用できる施設を目指し管理してきました。今年度は5月に新型コロナウイルスが2類から5類へ移行されたことを受け、金鳳亭・書院につきましては徐々に今までどおりの営業に戻しつつも、お客様の入れ替わる都度アルコール消毒薬で清拭することや手洗いの徹底など実施しました。来園者の減少につきましては、前年度の東海オンエアのてつや氏結婚の撮影場所としての影響が落ち着き減少したものと考えます。

今後も奥殿陣屋のPRのため各種広報やメディアを積極的に活用しながら、ホームページやSNSでは最新の情報を発信し、地元だけではなく、遠方からの来園者へのアピールを強化し、年間を通して来園者を増やすべく利用促進を図ってまいります。

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		50,580,150
	利用料金収入		96,080
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	145,800
	その他収入		33,496,716
収入計			84,318,746
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	74,448,844
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(4,596,150)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期余剰金等	9,869,902
支出計			84,318,746
差引			0

2) 収支に対する自己評価

食事処の金鳳亭・書院の売上が主となります。収入につきましては、33,738,597円となり、前年度31,236,960円に対して108.0%、2,501,637円の増収となりました。

理由といたしまして、新型コロナの5類移行に伴い座席数を戻したことによる受け入れ可能人数の増加と、飲食後の滞在時間が一般的に短くなっていることによる回転率の向上が増収に繋がったものと考えます。また、奥殿陣屋の持つ落ち着いた雰囲気の中での季節に沿った食事や喫茶方式が受け入れられたことも理由と考えられます。

支出につきましては、飲食部門は食材費の物価高騰がありましたが廃棄ロスも意識した仕入れをすることで経費

の削減に努めました。施設管理については、関係法令や業務水準書を遵守したうえで業務の直営作業を積極的に進めることで効率的な業務の実施を図りました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
8月1日(火)～8月31日(木) 2月1日(木)～2月29日(木)	330人	金鳳亭・書院の利用者に職員が記入をお願いする。

2) アンケート結果概要

① 属性

①住所	項目	市内	市外	無回答	合計			
	回答数	118	212	0	330			
	割合(%)	35.8	64.2	0	100			
②年齢	項目	19歳以下	20～30代	40～50代	60～70代	80歳以上	無回答	合計
	回答数	16	31	80	163	40	0	330
	割合(%)	4.9	9.4	24.2	49.4	12.1	0	100
③性別	項目	男性	女性	無回答	合計			
	回答数	115	215	0	330			
	割合(%)	34.8	65.2	0	100			
④来園回数	項目	初めて	2回目	3回目以上	無回答	合計		
	回答数	81	45	204	0	330		
	割合(%)	24.6	13.6	61.8	0	100		

② 調査結果

⑤スタッフの対応	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	189	126	15	0	0	0	330
	割合(%)	57.3	38.2	4.5	0	0	0	100
⑥施設の状況	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計

	回答数	135	149	46	0	0	0	330
	割合(%)	40.9	45.2	13.9	0	0	0	100
⑦施設の安全性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	114	135	81	0	0	0	330
	割合(%)	34.6	40.9	24.5	0	0	0	100
⑧トイレの衛生	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	69	119	137	5	0	0	330
	割合(%)	20.9	36.1	41.5	1.5	0	0	100
⑨メニュー内容	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	142	145	43	0	0	0	330
	割合(%)	43.0	44.0	13.0	0	0	0	100
⑩土産商品内容	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	77	147	106	0	0	0	330
	割合(%)	23.3	44.6	32.1	0	0	0	100
⑪交通の利便性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	51	108	155	16	0	0	330
	割合(%)	15.5	32.7	47.0	4.8	0	0	100
⑫駐車場の利便性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	56	122	143	9	0	0	330
	割合(%)	17.0	37.0	43.3	2.7	0	0	100
⑬寛げたか	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	162	126	42	0	0	0	330
	割合(%)	49.1	38.2	12.7	0	0	0	100
回答記述	評価事項				要望事項			

	<ul style="list-style-type: none"> ・雰囲気も料理も景観もいい。 ・外国人の友人を連れて来ました。とても喜んでいました。 ・自然豊かで落ち着けてとても良いところです。ゆっくりできました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレは男女別が良い。今どきの観光地のトイレはウォッシュレットに変わってきていますが検討されていますか？
--	---	---

3) 利用者アンケートに対する自己評価

◆金鳳亭

食事の提供を主な目的としている金鳳亭では、特別感のある限定メニューや年間を通し四季折々の季節に合ったメニューを提供することで、リピーターをはじめ、奥殿陣屋に来ていただいた方々に満足していただいたものと考えます。初めてお見えになった方が「また来たい」と言っていたいただけるような食事の提供を今後も続けてまいります。

◆書院

静かで落ち着いた雰囲気が好評であり、書院から見える日本庭園については、年2回の池清掃や定期的な苔の除草を実施するなど、その美しい庭園を維持できるよう細心の注意を払って管理しています。コイの餌やりはお子様連れの方々に喜ばれています。書院で提供するメニューは和に合わせて提供しており、抹茶を中心に甘味メニューの充実、夏季限定のかき氷等の季節限定メニューなどを提供しニーズに応えるように取り組んでいます。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利用案内	接客意識の向上に努めています。常に爽やかな対応を心がけ、利用者の目線に立った接客に努めてきました。園内表示につきましては、奥殿陣屋の四季の写真の掲示や北欧風庭園花暦の配布を行い、魅力を伝えました。また、園内看板につきましては文字かすれ等、読みづらい看板がありましたので、引き続き作り直しを行いました。
利用支援	高齢者や体の不自由な方々の来園に対しては職員による車の臨時乗り入れ案内に加え、車椅子貸し出しや金鳳亭へ行かれる車椅子の補助を行いました。また、施設のバリアフリー化が進んでいないため、積極的な声かけをし、同様のサポートを行いました。
安全安心	「安全・安心」な施設を提供するため、園内巡視を行い、異常の早期発見に努めました。木で作られた柵や階段など補修、取替を順次進めています。異常を発見した場合には、必要に応じて一時的な安全対策を行ったうえで、その重要度を判断し、各部署に連絡・指示するとともに緊急度に応じた修繕を実施しました。また、村積山登山道につきましても、登山者への聞き取りや大型台風通過後は職員による直接確認を行い、異常時には市へ報告を行いました。
情報提供	各種メディアが自然豊かな奥殿陣屋を紹介する際には、PRの機会と捉え積極的に協力してきました。そのほか、お出かけナビやSNS(フェイスブック・インスタグラム)、Googleマップの情報更新に力を入れ、季節の花々などの奥殿陣屋の魅力を発信することで利用促進を図りました。

2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

項目	自己評価
施設管理	軽微な設備補修については、可能な限り直営で補修することで迅速な対応と安全・安心な施設を提供してきました。
事業運営	村積山自然公園(奥殿陣屋)の特色を活かした事業やイベントを企画実施してまいりました。「手づくり市」や「骨董市」、「トレッドボードマーケット」など毎月のイベントに加え、「はるまつり」「あきまつり」を開催し、様々な年代の方々に施設の付加価値を高めるようにしてまいりました。そのほか、「村積山ウォーキングマップ」を積極的に配布し、未経験者には登山道の紹介を行いながら奥殿陣屋でひと休みしていただけるようアピールをしました。お出かけナビやインスタグラムを利用した季節ごとのお花情報やイベント情報を常に最新でお届けできるよう更新に努

	めました。
--	-------

3) 苦情対応等に対する自己評価

主な苦情内容	対応
報告すべき苦情はありませんでした。	—
<p>《苦情対応に対する自己評価》 「安全・安心な施設の提供」を常に意識した管理運営を行った結果、報告すべき苦情を受けることはありませんでした。ご高齢の来園者が多いため、施設全域の斜面や高低差、施設内の段差などの意見は引き続き受けております。ご意見をいただいた方には、丁寧に説明し、必要に応じサポートすることで納得していただくように取り組んでいます。</p>	